HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

③ ネットワーク編

日立液晶テレビ
（地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵）

形名
UT47-XP770B/UT47-XP770W
UT42-XP770B/UT42-XP770W
UT37-XP770B/UT37-XP770W
UT32-WP770B/UT32-WP770W

このたびは日立液晶テレビをお求めいただき、ありがとうございました。
本書は、各モデルの共通の取扱説明書となっています。それぞれの機種特有の取り扱いについては、UT32-WP770B/W、UT37-XP770B/W、UT42-XP770B/W、UT47-XP770B/Wと表記しています。本文中のイラストは、主にUT32-WP770B/Wで説明しています。
日立液晶テレビは、下記の構成になっています。

UT32-WP770B(BLACK)　：液晶モニター（UT32-MW770JB)、 Woooステーション（UM-IP700)
UT32-WP770W(WHITE)　：液晶モニター（UT32-MW770JW)、Woooステーション（UM-IP700)
UT37-XP770B(BLACK)　：液晶モニター（UT37-MX770JB)、 Woooステーション（UM-IP700)
UT37-XP770W(WHITE)　：液晶モニター（UT37-MX770JW)、 Woooステーション（UM-IP700)
UT42-XP770B(BLACK)　：液晶モニター（UT42-MX770JB)、 Woooステーション（UM-IP700)
UT42-XP770W(WHITE)　：液晶モニター（UT42-MX770JW)、 Woooステーション（UM-IP700)
UT47-XP770B(BLACK)　：液晶モニター（UT47-MX770JB)、 Woooステーション（UM-IP700)
UT47-XP770W(WHITE)　：液晶モニター（UT47-MX770JW)、 Woooステーション（UM-IP700)

最初に　**「① 準備編」の取扱説明書に記載の「使用上のご注意」をお読みください。**
本体の取扱いは、「① 準備編」、「② 操作編」、「③ ネットワーク編」の取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

本書の見かた

この説明書は、主に下記の内容で構成されています。

この説明書で使用しているアイコンについて

安全上、守っていただきたいことを記載しています。

操作上、守っていただきたいことを記載しています。

操作上、知っておいていただきたいことを記載しています。

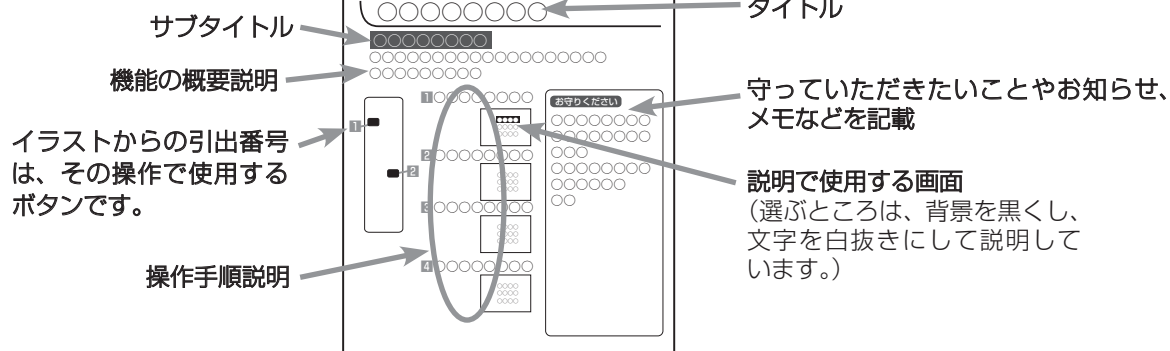
メ　モ　知っていると便利な操作・解説を記載しています。

マークは、「③ ネットワーク編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表し、
マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表し、
マークは、「② 操作編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

リモコンのカーソルボタンの記号について

本文中の操作説明では、カーソルボタンの押す方向を下図のように表して説明しています。

- 上下左右方向の操作
- 左右方向の操作
- 上下方向の操作
- 左方向の操作
- 上方向の操作
- 右方向の操作
- 下方向の操作

各ページの見かたについて

お知らせ

- 画面レイアウトの関係上、「サーバー」の表記を「サーバ」としている箇所がありますが、どちらも同じ意味ですので、あらかじめご了承ください。
- アクトビラを使って登録した情報は、サーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合は、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。
- アクトビラおよびインターネットをご使用になった情報は、本機に登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合は、必ず登録情報の消去を行ってください。（「インターネットの初期化について」38）

ライセンス等について

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 「acTVila」、「アクトビラ」は、株式会社アクトビラの商標または登録商標です。

もくじ

はじめに

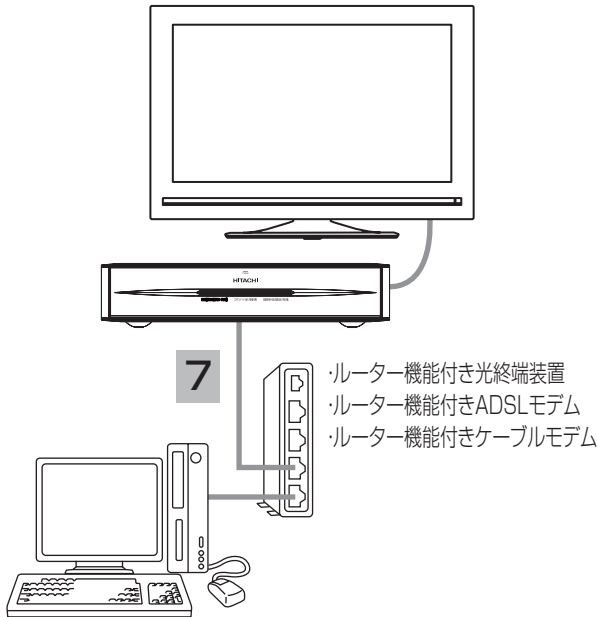
インターネットサービスを楽しむ

AV ネットワークを楽しむ

その他

ネットワーク機能を使う前の準備について

重要 本機の設置やアンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
（設置・準備費用については、お買上げの販売店にご相談ください。）

ご自分で準備をされるときは、「①準備編」の取扱説明書をご覧になり、右の順番で作業してください。

1 付属品を確認します（①準備編 3）

2 本機を据え付けます（①準備編 32）

3 モニターと Wooo ステーションを接続します（①準備編 34）

4 リモコンに電池を入れます（①準備編 37）

5 アンテナ線と本機を接続します（①準備編 38, 40）

6 B-CAS カードを挿入します（①準備編 42）

7 電話回線、LAN インターフェースを接続します（①準備編 43, 44）

8 お手持ちの機器を接続します（①準備編 49）

9 電源プラグをつなぎます（①準備編 62）

10 かんたんセットアップで受信設定をします（①準備編 67）

メニューからの受信設定も可能です。（①準備編 97）

11 電話回線、ISP(プロバイダー)、LAN を設定します（①準備編 80, 88, 92）

12 接続した外部機器を設定します（①準備編 133）

13 PING テスト、通信テストを行います（①準備編 94 95, 10）

インターネットサービスを楽しむ

インターネットについて

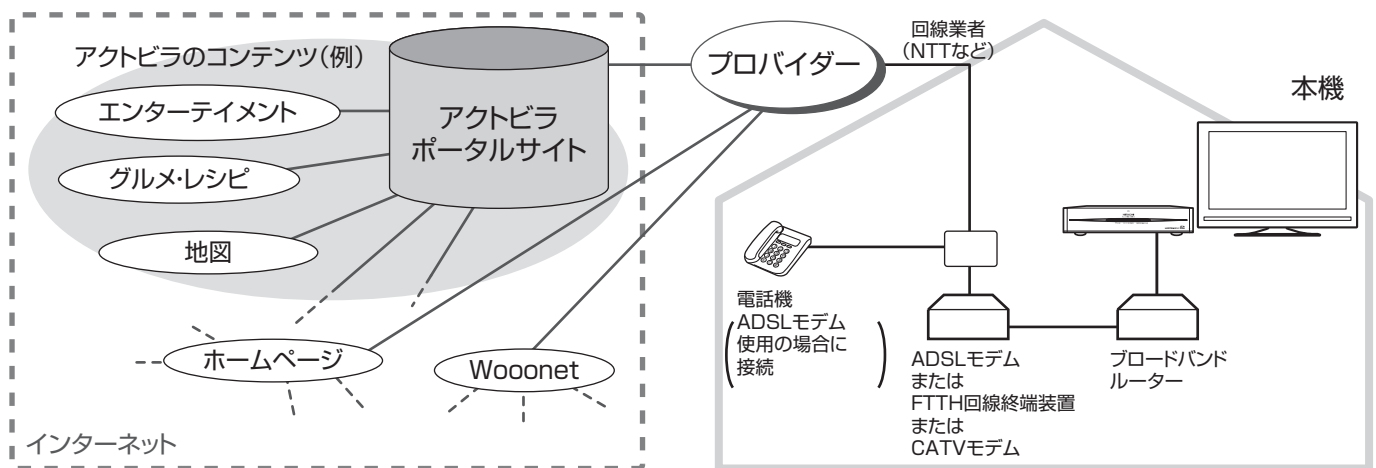
インターネット概要

本機をブロードバンド環境に接続することにより、インターネットを楽しむことができます。また、日立が提供するポータルサイト Wooonet に接続でき、日立独自のサービスを使用することができます。更に、生活に密着した各種情報や映像コンテンツを楽しむことができる「アクトビラ」を視聴することができます。

アクトビラについて

アクトビラは株式会社アクトビラが提供する、テレビ向けインターネットサービスです。

本機は、「アクトビラ ビデオ」、「アクトビラ ビデオ・フル」に対応しています。
また、「アクトビラ　ベーシック」のコンテンツもお楽しみいただけます。

アクトビラ概要

アクトビラ ベーシック

文字と写真によるコンテンツをご覧になれます。
テレビ番組情報、映画 / 音楽 / 本などのトレンド情報、ニュース / 天気 / 地図·交通など生活に密着した情報、ショッピング / スポーツ / ゲームなどお好みの情報などを、いつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ

文字や写真に加えて、映像も楽しめるコンテンツをご覧になれます。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル·グラビア / ドキュメンタリー / 趣味·実用·情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ・フル

全画面で迫力ある映像をお楽しみいただけるコンテンツです。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル·グラビア / ドキュメンタリー / 趣味·実用·情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

インターネット環境の準備

インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。
以下の流れを参考に、インターネットへの接続環境を準備してください。
詳しくは、LAN インターフェイスと接続する（①準備編 44）、インターネット環境の準備（①準備編 87）をご覧ください。

プロバイダーとの契約

本機でインターネットサービスを楽しむためには、まず回線業者やインターネット接続サービスを行う接続業者“インターネットサービスプロバイダー（ISP）”との契約が必要です。これまでインターネットをお使いになるための契約を行っていない場合は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとインターネットに接続するための契約を行ってください。
契約によって、本機をインターネット網に常時接続するための各種設定情報を入手することができます。

インターネット網との接続

ADSL 接続環境、CATV 接続環境、光ファイバー（FTTH）接続環境と、ご利用の環境に応じて、①準備編 44 のように、インターネット網と本機を接続してください。アクトビラなどで映像コンテンツを再生する場合は、光ファイバー（FTTH）接続が必要です。接続に使用する機器は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーに指定された製品を使い、指定された各種設定情報をパソコンまたは本機で設定してください。
使用するブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要となる場合もあります。このような機器を使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。

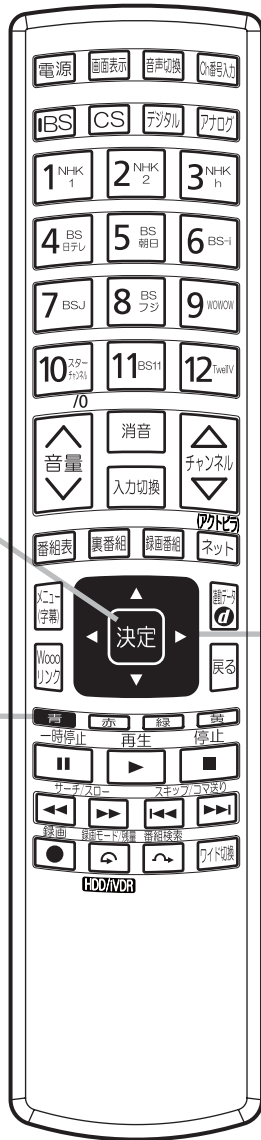
ブロードバンドモデム、ブロードバンドルーターの設定

ADSL モデムやケーブルモデムなどのブロードバンドモデム、ブロードバンドルーター（以下、ルーター）の設定については、接続する環境や使用するモデム、ルーターごとに異なります。回線業者やインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。
なお、インターネットからの不正アクセスなどを防止するために、本機のインターネット接続にはルーターをご使用になることを推奨します。

ルーターへの接続設定

ご利用のルーターと本機を接続するために、本機に IP アドレスの設定が必要な場合には、①準備編 88 のように設定します。お買い上げ時における本機の IP アドレス設定は、ルーターから自動的に DHCP で取得するモードに設定されていますので、ご利用のルーターが DHCP を用いて接続可能な場合には、この設定は不要です。
また、ルーターとの通信設定についても、通信速度、通信モードが自動的に設定される［自動］モードに設定されています。ご利用のルーターが、通信の特殊な設定を必要とする場合には ①準備編 92 のように設定可能です。それ以外では、この設定も不要です。

通信テストについて

インターネットサービスを快適に利用していただくために、あらかじめ通信テストを行ってください。正しく接続･設定されているか（①準備編 44、87、88、92）、インターネットに接続できるかを確認します。

①準備編 78 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、または決定ボタンを押す

2 で「ISP 設定」を選び、または決定ボタンを押す

ISP 設定画面が表示されます。

3 青 ボタンを押す

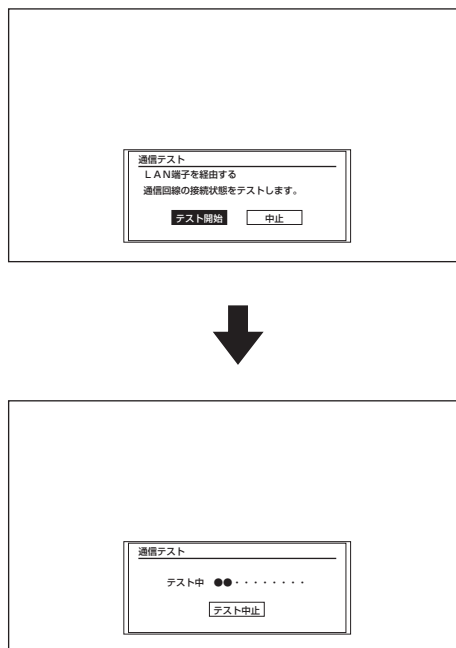
LAN 設定画面が表示されます。

4 で「通信テスト」を選び、または決定ボタンを押す

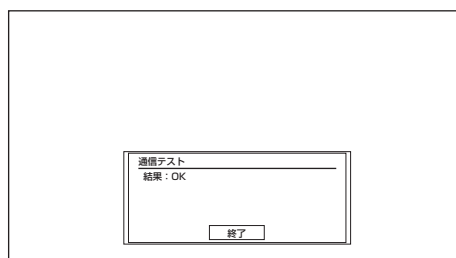
お知らせ

- ●LAN 接続中に LAN 設定を変更すると、LAN 回線が切断されます。その場合はもう一度通信テストを行ってください。
- ●ネットワーク環境により、通信テスト終了まで数分かかることがあります。

5 ◁▷で「テスト開始」を選び、決定ボタンを押す

通信テストが始まります。

通信テストを途中でやめるときは、決定ボタンを押してください。

6 通信テスト終了後、決定ボタンを押す

通信テストが正しく終了した場合は、放送画面に戻ります。

エラーメッセージが表示されたときは、「メッセージ表示一覧」の「通信テスト実行中」84 をご覧ください。

メ　モ

通信テストでは、主に以下の確認を実施します。

- ● LAN ケーブル接続確認
- ● LAN 設定確認（DNS、ゲートウェイ、IP アドレス）
- ●外部インターネットへの接続確認

お知らせ

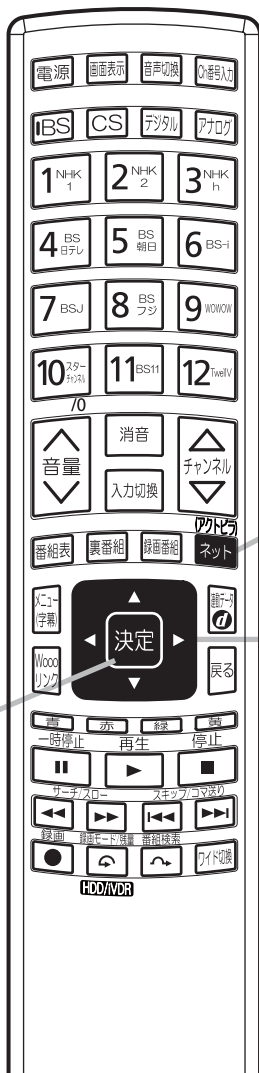
下記の場合は通信テストを実行できません。

- ●インターネットを閲覧中 12
- ●ストリーミング再生中 34
- ● AV ネットワーク接続中 49

インターネットを始めるには

準　備

本機でインターネットを楽しむためには、「インターネット環境の準備」9 が必要です。

重要　本機は、コンテンツのダウンロードはできません。
インターネット上でお買い物をする場合はご注意ください。

1　ブラウザを起動する

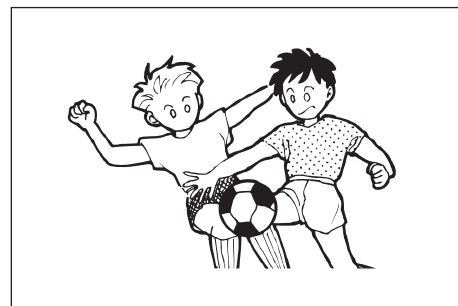
ネットボタンを押す

ブラウザが起動して、テレビ画面からブラウザ画面に切り換わります。

テレビ放送画面

Wooonet
2008年（平成20年） 6月23日（月）　≪　今月　≫

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	*23	*24	*25	*26	*27	*28
*29	30	1	2	3	4	5

1 アクトビラ　2　3
4 ビデオde メール　5　6
7 日立製品のご案内　8 ショッピング　9 設定
お知らせ/サポート
Wooonetからのお知らせ
日立製品のおしらせ
サイトの利用条件　個人情報保護法に関して　(c)Hitachi,ltd.2008,2009. All rights reserved.
Wooonetトップ

Wooonet の画面例です。

- お買い上げ時には、Wooonet が表示されるように設定されています。
- ブラウザ起動時のホームページ（スタートページ）を新たに設定した場合25には、そのページが表示されます。

メ　モ

Wooonet について

日立が提供するテレビ用のインターネットサービスです。お買い上げ時はブラウザを起動すると Wooonet が表示されるように設定されています。

ブラウザ操作で使うボタンについて

ブラウザを操作するには、下記のボタンを使用します。
ネットボタン、決定ボタン、戻るボタン、カーソルボタン（上、下、左、右)、カラーボタン（黄）、数字ボタン

お知らせ

- ホームページ（スタートページ）を変更すると、Wooonet に接続できなくなりますので、ご注意ください。再度 Wooonet に接続したい場合は、下記の URL をスタートページに設定してください。
  https://hitachi.tv/
- インターネットブラウザの初期化38を行うことにより、お買い上げ時の状態に戻すこともできます。この場合は「お気に入り」などのすべての設定が初期化されます。

2 見たいホームページを表示する

◎で項目を選び、決定ボタンを押す

カーソル
枠で囲まれた表示になります。
◎で移動し、決定ボタンを押すと、希望するホームページに移動し、そのページを表示します。

ホームページコンテンツ

接続マーク
表示が変化しているときは、データの読み込み中であることを示しています。

見たいホームページのアドレスを直接入力して表示したいとき 15
お気に入りのホームページアドレスを選択して表示したいとき 18

3 ブラウザを終了する

ネットボタンを押す

お知らせ

- ●プラグインには対応していません。プラグインを使用するコンテンツは表示、再生できません。
- ●インターネットで接続されるホームページの中には、本機のソフトウェアが対応していない情報を提供している場合があります。これによって、文字、画像などが正しく表示されない、または、機能が正しく動作しない場合があります。
- ●読み込むデータの容量が大きい場合には、表示が完了するまでに時間がかかったり、すべてを表示できないことがあります。
- ●本機のブラウザは1つのページだけを表示する仕様です。ホームページ上の「ページを閉じる」などの操作はできません。
- ●ホームページ上の音声データには対応しておりませんので、再生することはできません。
- ●パソコン用のブラウザ固有の機能を使ったホームページは表示できないことがあります。
- ●ブラウザを終了し、再度ブラウザを起動した場合、ホームページ（スタートページ）が表示されます。
- ●本機は IPv6 対応機器ではありません。
- ●下記の場合、ブラウザは起動しません。
  - ― AV ネットワークで再生中 57
  - ― 録画番組再生中（②操作編 62）
  - ― ストリーミング再生中 34
  - ― ダビング中（②操作編 86）
  - ― 通信テスト中 10
  - ― ネットワーク再起動中（①準備編 92）
- ●インターネット接続中は、２画面でテレビや録画番組を見ることはできません。
- ●本機は E メール機能をサポートしていません。
- ●ホームページからプログラムやデータのダウンロード、ホームページへのデータのアップロードはできません。各種コンテンツをダウンロードで購入するようなサイトではお使いいただけません。
- ●選択したホームページによっては、有害な情報が含まれている場合があります。ご自身でご判断の上、お使いください。
- ●選択したホームページで、お客様の名前やクレジットカードの番号などを入力される場合には、そのホームページの提供者が信頼できるかどうか十分注意して行ってください。
- ●インターネット上には今後も新技術を使用したサイトが出てくる可能性があります。そのようなサイトは正常に表示できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ●フォーカスを思ったところに移動できない場合や、意図した画面上のボタンを選択できない場合は、ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター：ON」に変更すると、ポインター機能により、フォーカス移動、画面上のボタン選択ができます。

ブラウザメニューを使うには

ホームページを表示する場合によく使う機能を、ブラウザメニューとして簡単に呼び出せます。

ブラウザメニューを選択するには

1 ブラウザを表示しているときに 黄 ボタンを押す

画面下部にブラウザメニューが表示されます。

2 ◀▶で使う機能を選び、決定ボタンを押す

項 目	内 容
戻る	ひとつ前のページに戻り、もう一度表示させます。
進む	ひとつ先のページに進み、もう一度表示させます。
再読込み / 中止	指定ページの再読込みを実施します。 ページ取得中は指定ページの読込みを中断します。
URL 入力	直接ホームページのアドレス（URL）を入力します。15
ホーム	ブラウザのスタートページを表示します。
お気に入り	お気に入りのホームページを登録、選択できます。17、18
表示履歴	これまでに見たホームページの履歴が確認できます。19
ポインター	ポインター機能のオン、オフ、ドラッグを選択できます。23
検索	キーワードを入力して検索できます。24
その他	その他のメニューを表示します。25

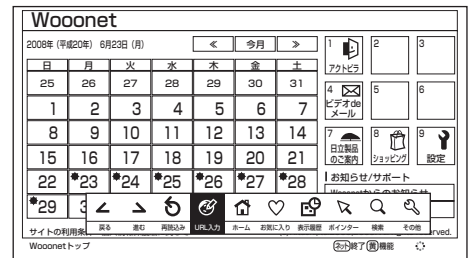
メ モ

ブラウザメニューを消したいときは、戻るボタンまたは 黄 ボタンを押してください。

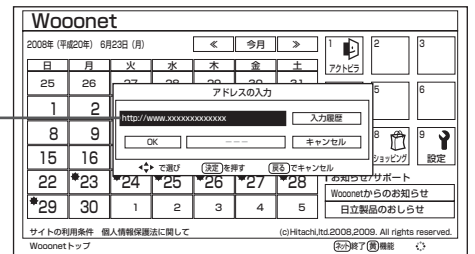
アドレスを入力してホームページを表示するには

14 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◀▶で「URL 入力」を選び、決定ボタンを押す

アドレスを入力する画面が表示されます。

2 入力パッドで入力する

①▲▼◀▶でアドレス入力領域を選び、決定ボタンを押す

入力パッドが表示されます。

②希望するホームページのアドレスを入力する

文字の入力については「文字を入力する」28 をご覧ください。

③▲▼◀▶で「OK」を選び、決定ボタンを押す

指定されたホームページが表示されます。

（次ページにつづく）

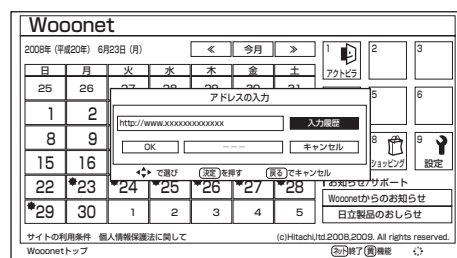
お知らせ

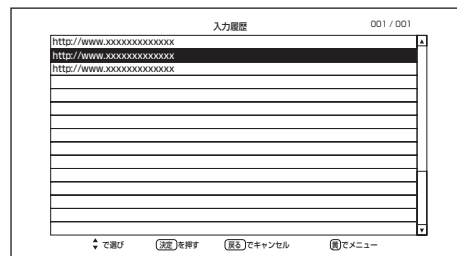
- 回線の接続環境やコンテンツ内容などにより、本機のリモコン操作ができなくなった場合には、一度 Wooo ステーションの電源を切ってから再度電源ボタンを押してください。この場合、それまでインターネットを用いて設定していた情報が失われてしまう場合があります。
- コンテンツによっては Wooo ステーションの電源を切ることができなくなる場合があります。その場合には電源ボタンを５秒以上押し続けて、スタンバイ / 受像ランプが赤になったことを確認したあと、再度電源ボタンを押してください。この場合、設定した番組予約情報などに影響が無いことをご確認のうえ、操作を行ってください。

アドレスを入力してホームページを表示するには（つづき）

3 過去の履歴から選ぶ

①　で「入力履歴」を選び、決定ボタンを押す

入力履歴のリストが表示されます。

②　で希望するホームページのアドレスを選び、決定ボタンを押す

アドレス入力領域に選択したホームページのアドレスが入力されます。

③　で「OK」を選び、決定ボタンを押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

- 手順 3 の入力履歴画面を表示中に黄ボタンを押すと、メニューが表示され、「削除」、「すべて削除」ができます。操作方法については「お気に入りの編集」 20 をご覧ください。

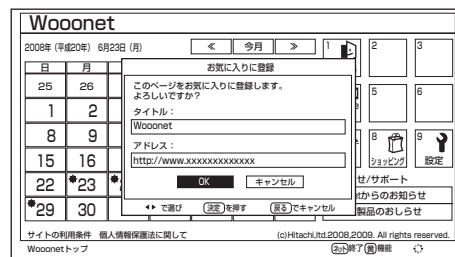
お気に入りのホームページアドレスを登録するには

14 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◁▷で「♡お気に入り」を選び、△▽で「お気に入りに登録」を選び、決定ボタンを押す

お気に入り登録画面が表示されます。

2 ◁▷で「OK」を選び、決定ボタンを押す

表示していたホームページがお気に入りに登録されます。

タイトルやアドレスを修正するときは、20 をご覧ください。

メ モ

●お気に入りに登録できるのは、最大１００件です。
●タイトルが長い場合は、表示可能な範囲のみ表示されます。

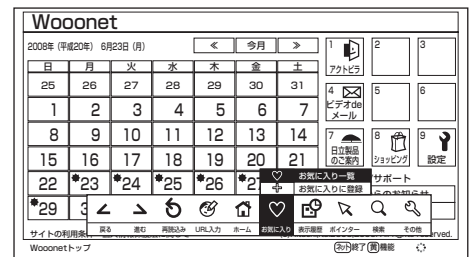
お知らせ

下記の場合は、お気に入りの登録ができません。確認後、決定ボタンを押して元の画面に戻ってください。
―お気に入りの最大登録数を超える
　不要なタイトルを削除してください。22
―アドレスが長すぎる
―登録済みのホームページを二重に登録しようとした

お気に入りに登録したホームページを選択するには

14 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◀▶で「♡お気に入り」を選び、▲▼で「お気に入り一覧」を選び、決定ボタンを押す

お気に入りリストが表示されます。

2 ▲▼で希望するホームページを選び、決定ボタンを押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

お気に入りに登録したホームページのアドレスが、情報提供者によって変更された場合には、表示することができなくなります。

ご覧になったホームページの履歴から選択するには

14 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◀▶で「表示履歴」を選び、決定ボタンを押す

表示履歴が表示されます。

2 ▲▼で希望するホームページを選び、決定ボタンを押す

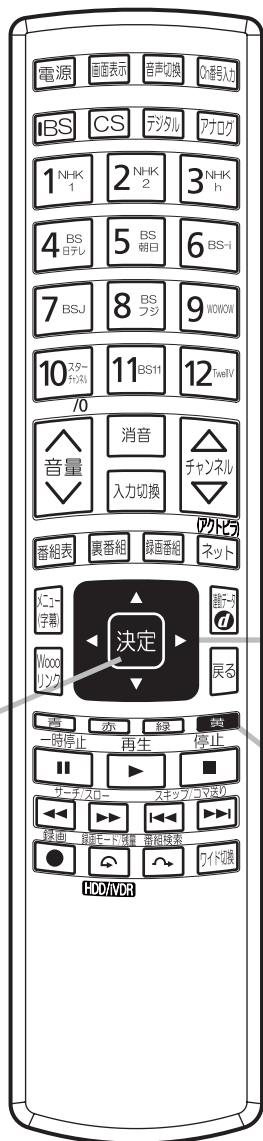
指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

- 表示履歴は最大 100 件記録します。フレームつきページを表示した場合は履歴として記録しますが、表示履歴では元のフレームページと同じになるので表示しません。このため、履歴が最大数まで表示されないことがあります。
- 表示履歴では表示したページが持っている名称が表示されます。名称を持たないページでは空白になることがあります。この場合「アドレスを表示」で確認してください。
- 手順 2 の表示履歴画面を表示中に黄ボタンを押すと、メニューが表示され、「アドレス表示」や「削除」、「すべて削除」ができます。操作方法については「お気に入りの編集」 20 をご覧ください。
- 全画面コンテンツ視聴後、表示履歴はすべて削除されます。

ブラウザメニューを使うには

お気に入りの編集

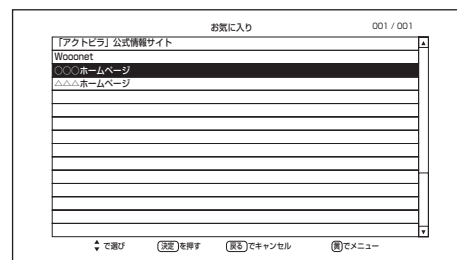
お気に入りの登録件数が最大になったときや、アドレスが変更されたときに、お気に入りから削除したり、編集したりできます。

14 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

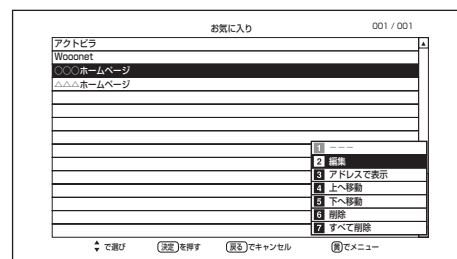
タイトル（またはアドレス）を変更する

1 ◀▶で「♡お気に入り」を選び、▲▼で「お気に入り一覧」を選び、決定ボタンを押す

お気に入りリストが表示されます。

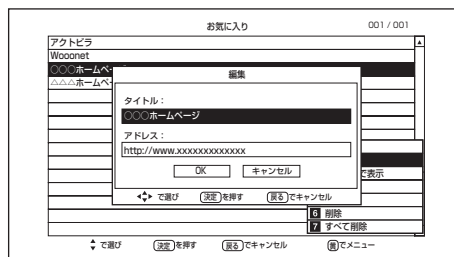
2 ▲▼で編集したいホームページタイトルを選び、黄ボタンを押す

メニューが表示されます。

3 ▲▼で「2 編集」を選び、決定ボタンを押す

お気に入り編集画面が表示されます。

メ　モ

手順3では2を押して選ぶこともできます。

4 ⊕で「タイトル」または「アドレス」を選び、決定ボタンを押す

入力パッドが表示されます。

5 タイトル（またはアドレス）を入力する

文字の入力については「文字を入力する」 28 をご覧ください。

6 ⊕で「OK」を選び、決定ボタンを押す

内容を更新せずにそのまま戻りたいときは、「キャンセル」を選び決定ボタンを押します。

（次ページにつづく）

ブラウザメニューを使うには

お気に入りの編集（つづき）

タイトルを削除する

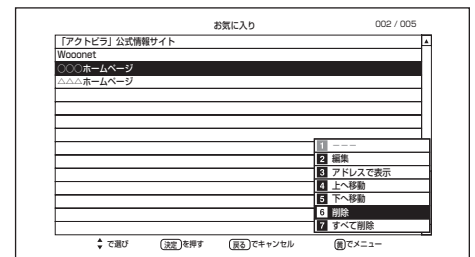
1 ◀▶で「♡お気に入り」を選び、▲▼で「お気に入り一覧」を選び、決定ボタンを押す

お気に入りリストが表示されます。

2 ▲▼で削除したいタイトルを選び、黄 ボタンを押す

メニューが表示されます。

3 ▲▼で「6 削除」を選び、決定ボタンを押す

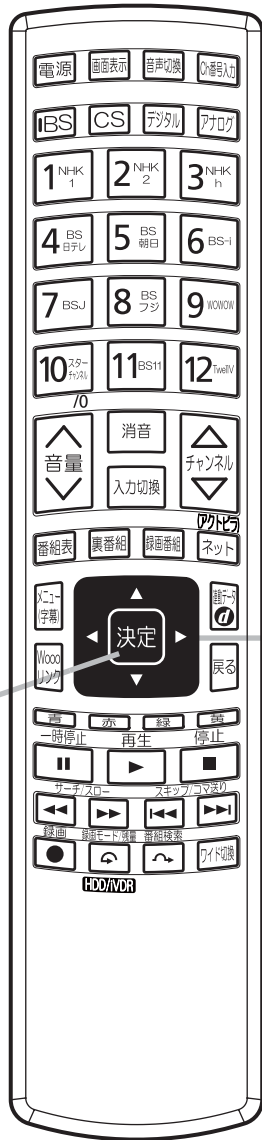
確認画面が表示されます。

「7すべて削除」を選ぶと、すべてのタイトルを削除できます。

4 ◀▶で「OK」を選び、決定ボタンを押す

メモ

手順3では6を押して選ぶこともできます。

ポインター機能を使う

画面のスクロール、画面上の画像やリンクを選択する場合に使用するポインターの機能を変更することができます。

14 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◀▶で「ポインター」を選び、▲▼で「ポインター：ON」または「ポインター：OFF」、「ドラッグモード」を選び、決定ボタンを押す

項　目	内　容
ポインター：ON/ポインター：OFF	ポインター機能を使用するかどうかを設定します。「ポインター：ON」を選ぶと、画面上にが表示されます。すでにポインター機能を使用しているときは「ポインター：OFF」が表示されます。
ドラッグモード	画面上にが表示され、画面を移動させたりできます。ポインター機能を使用していないときは、あらかじめ「ポインター：ON」に設定してください。

お知らせ

ドラッグモードについて

ドラッグモードは一部の Web ページ（地図ページなど）で使用できる場合があります。

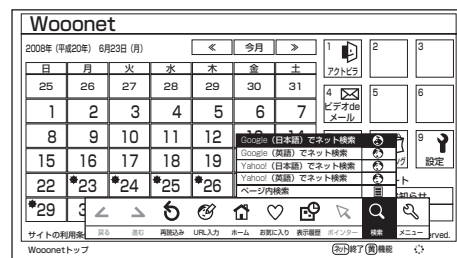
ブラウザメニューを使うには

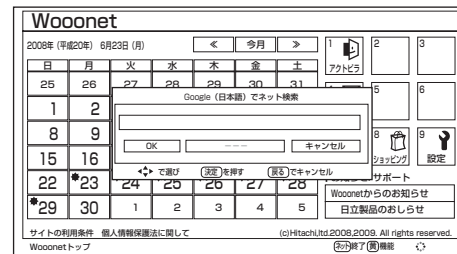
検索機能を使う

登録してある検索サイトを利用して、インターネットのサイトを検索できます。

14 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◁▷で「🔍検索」を選び、△▽で検索サイトを選び、決定ボタンを押す

ネット検索画面が表示されます。

2 決定ボタンを押す

入力パッドが表示されます。

3 検索するキーワードを入力する

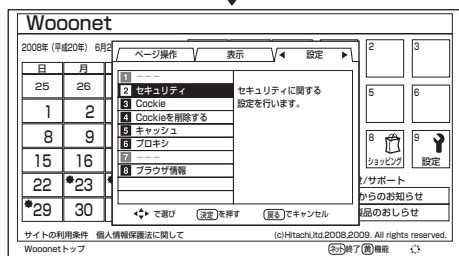
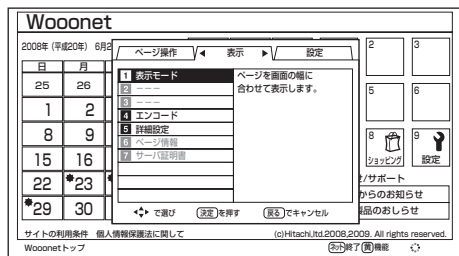
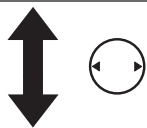
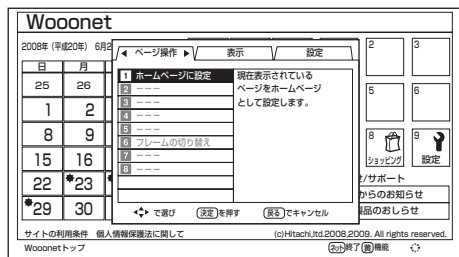
文字の入力については「文字を入力する」28 をご覧ください。

4 ◁▷△▽で「OK」を選び、決定ボタンを押す

メ　モ

「ページ内検索」を選んだときは、現在表示しているホームページ内でキーワードを検索できます。

ブラウザのより高度な操作

ブラウザメニューの「その他」には３種類のページがあり、で選択するとそのページで操作できる内容がページの下部に操作リストとして表示されます。
さらに、この操作リストをで選択すると、右側に操作の簡単な説明が表示されます。決定ボタンを押すとそれぞれの操作を実行できます。

ページ操作

項　目	内　容
ホームページに設定	現在表示されているページをホームページとして設定します。ホームページ（スタートページ）を変更すると、Wooonetに接続できなくなりますのでご注意ください。12
フレームの切り換え	フレームの切り換えを行います。

表示

項　目	内　容
表示モード	ページを画面の幅に合わせて表示します。 通常　：**通常の表示を実施します（お買い上げ時の設定）。** Just-Fit Rendering　：ページの幅が画面幅よりも大きい場合、ページが指定する幅を無視し、画面幅に合わせて縮小表示します。 Smart-Fit Rendering：ページの幅が画面幅よりも大きい場合、ページを画面幅にあわせて縮小表示します。また、画面幅より大きいテーブルを分割し、縦に表示します。
エンコード	選択されたエンコードでページを表示します。日本語が正しく表示されない場合は、文字コードを変更してください。 外国語には対応していません。
詳細設定	表示に関する詳細設定を行います。 画面表示、ポップアップウィンドウなどの有効・無効設定を行います。26
ページ情報	現在表示されているページの情報を表示します。
サーバ証明書	サーバ証明書を表示します。

設定

項　目	内　容
セキュリティ	セキュリティに関する設定を行います。27
Cookie	Cookie に関する設定と操作を行います。
Cookie を削除する	Cookie をすべて削除します。
キャッシュ	キャッシュに関する設定と操作を行います。
プロキシ	プロキシに関する設定を行います。 アクトビラなどサイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。映像コンテンツが正常に視聴できない場合やホームページが表示されない場合は、プロキシ設定を解除して、プロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。
ブラウザ情報	ブラウザの情報を表示します。

お知らせ

参照しているページにより、選択できる項目は変化します。
選択できない一部の項目は本機では使用できません。

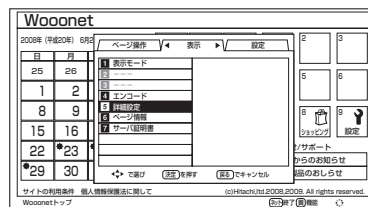
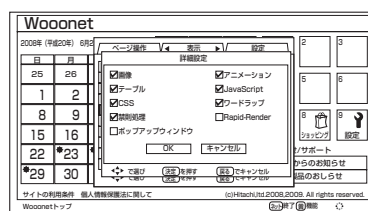
ブラウザのより高度な操作

詳細設定

画像やアニメーションの表示 / 非表示などを設定することができます。

14 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「その他」を選び、決定ボタンを押す

2 で「表示」を選び、で「5 詳細設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で設定したい詳細内容を選び、決定ボタンを押す

設定可能な内容は下記の通りです。**太字はお買い上げ時の設定となります。**

●画像　：画像の**表示(チェックあり)**/非表示(チェックなし)を設定します。

●アニメーション　：アニメーション画像の**表示（チェックあり）**/ 非表示（チェックなし）を設定します。

●テーブル　：テーブルタグの**有効(チェックあり)**/無効(チェックなし)を設定します。テーブルとは HTML のテーブル要素を指しており、ページ上で表などを作成している要素になります。

● JavaScript　：JavaScriptの**有効(チェックあり)**/無効(チェックなし)を設定します。JavaScript とは、ページの機能拡張用スクリプト言語です。

● CSS　：CSSの**有効(チェックあり)**/無効(チェックなし)を設定します。CSS とはページのレイアウトを定義するための規格です。

●ワードラップ　：ワードラップの**有効(チェックあり)**/無効(チェックなし)を設定します。有効にすると文章の折り返し時に収まらなかった単語を次の行に移動させます。

●禁則処理　：禁則処理の**有効(チェックあり)**/無効(チェックなし)を設定します。有効にすると文章の折り返し時に句読点などを次の行に移動させたりします。

● Rapid-Render　：Rapid-Render の有効（チェックあり）/ **無効（チェックなし）**を設定します。
有効にすると文章が先に読み込まれ、次に画像などが読み込まれます。

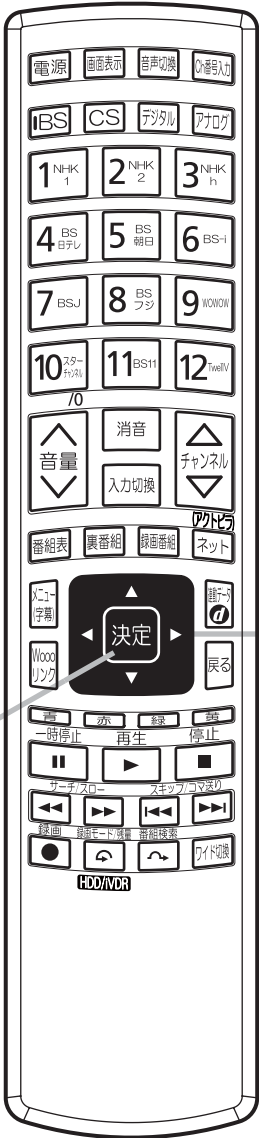
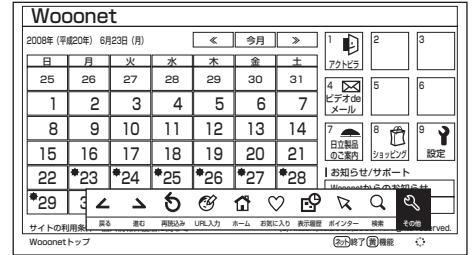
●ポップアップウィンドウ：ポップアップウィンドウの有効(チェックあり)/**無効(チェックなし)**を設定します。
有効にすると意図しないページが自動で開く場合があります。

4 で「OK」を選び、決定ボタンを押す

メ　モ

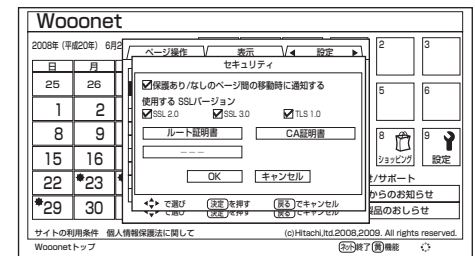
●手順 2 では 5 を押して選ぶこともできます。

セキュリティー設定

インターネットでの買物をクレジットカードで支払いをする場合、カード番号などの個人情報が安全に情報提供者に伝達されるよう通信内容を暗号化して伝送することができます。

14 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◁▷で「その他」を選び、決定ボタンを押す

2 ◁▷で「設定」を選び、△▽で「2 セキュリティ」を選び、決定ボタンを押す

セキュリティ設定画面が表示されます。

3 ◁▷△▽で設定したいセキュリティ内容を選び、決定ボタンを押す

設定可能な内容は下記の通りです。

- 保護あり / なしのページ間を移動時に通知を表示します。
- SSL2.0、SSL3.0、TLS1.0 から暗号通信手順として使うものを有効にします。
- ルート証明書の一覧表示と有効 / 無効を設定します。
- CA 証明書の一覧表示と有効 / 無効を設定します。

4 △▽で「OK」を選び、決定ボタンを押す

メ モ

- 本機では、通信内容を暗号化するための通信手順は、SSL（Secure Sockets Layer）2.0、3.0 と TLS（Transport Layer Security）1.0 とを備えています。
- 手順2では2を押して選ぶこともできます。

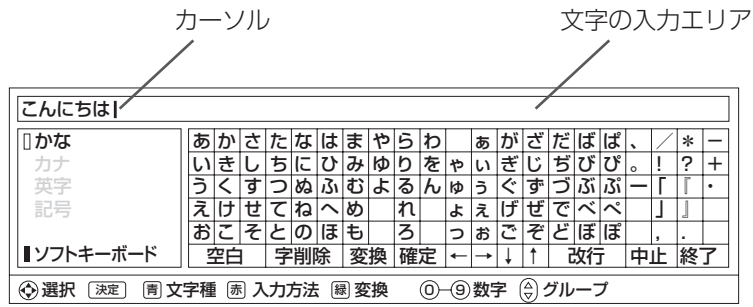
文字を入力する

本機では以下の入力方法が選べます。

●数字キー方式　　：リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

●ソフトキーボード：画面に表示したキーボードから◯を使って文字を選びます。

入力パッドを終了すると、入力パッドで入力した文字が元の画面に入ります。

入力エリアの表示と操作

文字を入力したいとき

文字を入力したい位置にカーソルを移動した後、入力したい文字のボタンを選び決定ボタンを押す。

カーソルを動かすには

数字キー方式：（上下左右ボタン）を押す。
ソフトキーボード：［←］［→］［↓］［↑］ボタンを押す。

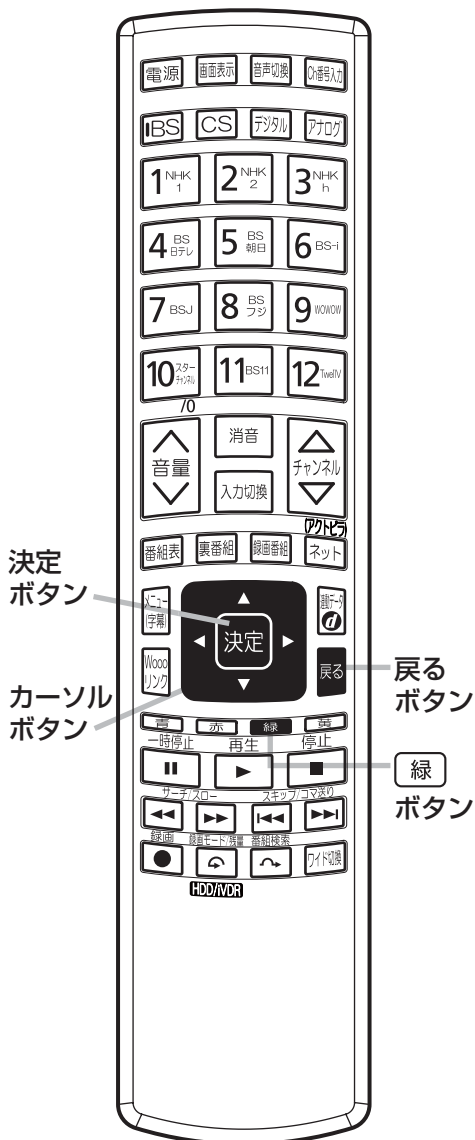
文字を削除したいとき

削除したい文字の右にカーソルを移動し、戻るボタンを押す。

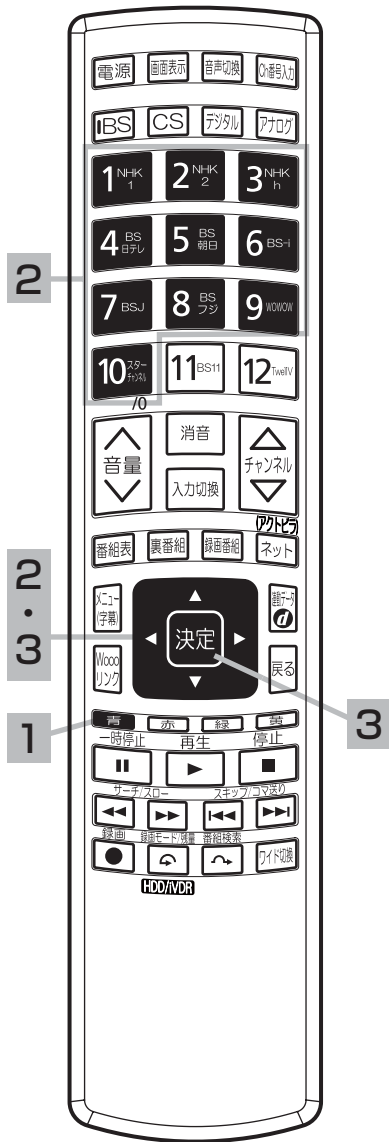
入力を終了するとき

数字キー方式：決定ボタンを押す。
ソフトキーボード：［終了］ボタンを押す。

入力した文字をすべて取り消し、元に戻して終わりたいとき

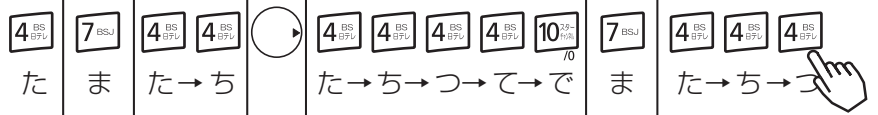
数字キー方式：［緑］ボタンを押す。
ソフトキーボード：［中止］ボタンを押す。

文字を入力する

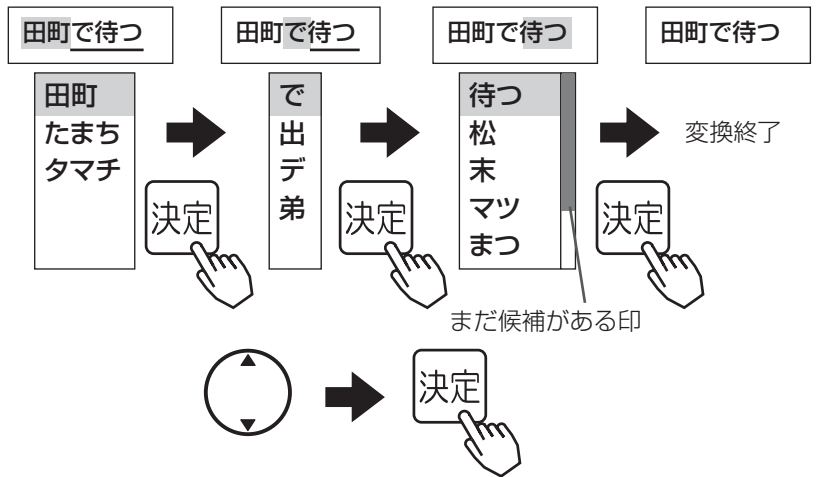
数字キー方式で文字を入力する

携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

1 入力したい文字の種類を選ぶ

●青ボタンを押すたびに切り換わります。
●漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 文字を入力する

例：「たまちでまつ」

3 漢字に変換する

かな文字入力後、◯を押すと漢字に変換されますので漢字候補を選びます。

メ　モ

2で文字入力後、変換せずに決定ボタンを押すと「かな」のまま確定します。

数字キーによる入力可能な文字

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
かな	あいうえお ぁぃぅぇぉ	かきくけこ	さしすせそ	たちつてと っ	なにぬねの	はひふへほ	まみむめも	やゆよ ゃゅょ	らりるれろ	゛゜	わをん 、。 (空白)ー	
カナ	アイウエオ ァィゥェォ	カキクケコ	サシスセソ	タチツテト ッ	ナニヌネノ	ハヒフヘホ	マミムメモ	ヤユヨ ャュョ	ラリルレロ	゛゜	ワヲン 、。 (空白)ー	
英字	.@/-_,: ?!;（空白）	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ			
数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		#

メ　モ

- 同じボタンを続けて押すと、表の文字が順番に表示されます。
- 文字入力中に⑫逆候補ボタンを押すと、逆の順番に表示されます。
- 「かな」、「カナ」は全角で入力されます。「英字」、「数字」は⑪全 / 半角ボタンで入力を全角 / 半角に切り換えることができます。
- 濁点（ ゛ ）、半濁点（ ゜ ）がついた文字は、文字を入力した後⑩ボタンを押します。
- 数字キー方式で入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。
- 小文字にするときは、文字を入力した後⑩ボタンを押します。
- 個人ホームページのアドレスなどで使用される「 ~ 」記号は、ソフトキーボード の 記号入力で ▽（ページ切替用ボタン）を押して出る「 ˉ 」（半角）になります。数字キー方式では入力することはできません。33

変換する範囲を変えたいとき

例 /「たかだ」と入力した後○ボタンを押す。

○ボタンを押すと変換範囲が「たか」になる。

さらに○ボタンを押すと「たか」が漢字に変換される。

高田|

たかだ

鷹だ

入力予測機能を使う

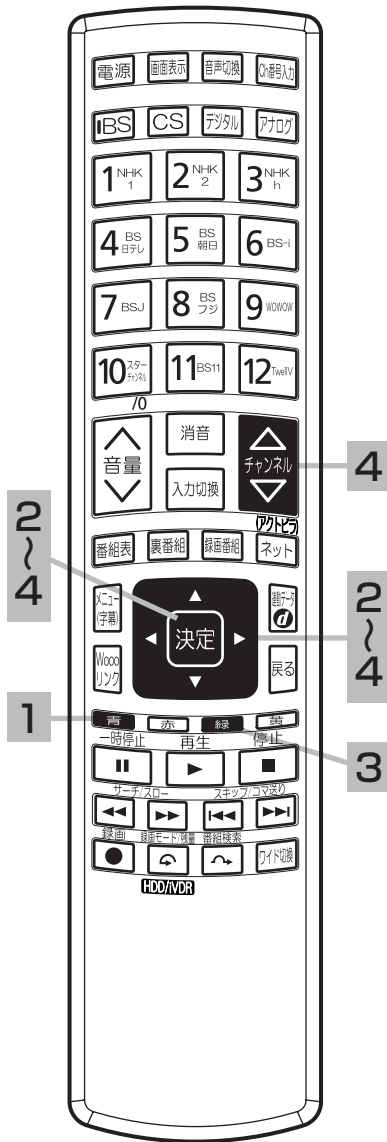
すでに入力した文字列を簡単に入力できます。

例 / すでに「たかだ」と入力した後で

④を入力した後○ボタンを押すと、予測候補が表示されます。

○ボタンで候補を選び、決定ボタンで入力されます。

文字を入力する

ソフトキーボードで文字を入力する

1 入力したい文字に応じて［青］ボタンを押し、キーボードの種類を切り換える

こんにちは
かな
カナ
英字
記号
ソフトキーボード
アカサタナハマヤラワヴァガザダバパ、／＊ー
イキシチニヒミユリヲャィギジヂビピ。！？＋
ウクスツヌフムヨルンュゥグズヅブプー「『・
エケセテネヘメ レ ョェゲゼデベペ 」』
オコソトノホモ ロ ッォゴゾドボポ ，．
空白 字削除 変換 確定 ← → ↓ ↑ 改行 中止 終了
選択 決定 青 文字種 赤 入力方法 ⓪–⑨ 数字 グループ

かな
カナ
英字
記号

青

こんにちは
かな
カナ
英字
記号
全角半角
ソフトキーボード
A B C D E F a b c d e f www. http:// @ / ＊ -
G H I J K L g h i j k l .html .co.jp ; ! ? +
M N O P Q R m n o p q r .htm .ne.jp : ! 「 _
S T U V W X s t u v w x .or.jp 」]
Y Z y z .com .ac.jp ， .
空白 字削除 全/半 確定 ← → ↓ ↑ 改行 中止 終了
選択 決定 青 文字種 赤 入力方法 緑 全/半 ⓪–⑨ 数字 グループ

こんにちは
かな
カナ
英字
記号
ソフトキーボード
! “ # $ % & ´ ( ) ＊ + , − . /
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ?
@ A B C D E F G H I J K L M N O
P Q R S T U V W X Y Z [¥] ˆ _
˜ a b c d e f g h i j k l m n o
全/半
空白 字削除 変換 確定 ← → ↓ ↑ 改行 中止 終了
選択 決定 青 文字種 赤 入力方法 緑 頁上 黄 頁下 ⓪–⑨ 数字 頁切替

漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

メモ

● ［チャンネル］ボタンを押すと、ソフトキーボードのキーグループ（太線）単位でカーソルを移動できます。

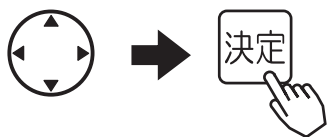
キーグループ

●文字を入力すると、自動的に入力予測の候補が表示されることがあります。

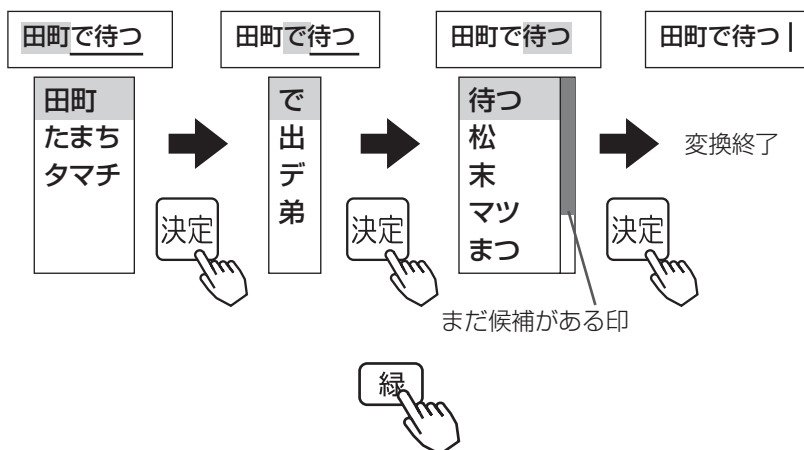
上下にスクロールできるときに表示されます。

過去に入力した文字列の予測候補

［↓］を選んで決定ボタンを押すと、予測候補をカーソル選択できるようになります。
次に［確定］を選んで決定ボタンを押します。

2 （上下左右ボタン）で入力したい文字を選んで決定ボタンを押し、文字を入力する

- 「かな」「カナ」は全角文字のみ入力できます。「英字」「記号」では全 / 半ボタンで全角文字と半角文字が切り換えられます。
- どのキーボードでも、「数字」ボタンで数字を入力できます。

3 漢字に変換する

かな文字を入力後、緑ボタンを押すと漢字に変換されるので、キーボードの↓または↑で漢字候補を選び、次に 確定 を選んで決定ボタンを押す。

4 記号を入力する

「かな」「カナ」「英字」のキーボードで入力できない文字は「記号」のキーボードで入力します。

（チャンネル）ボタンを押すと、表示される文字が切り換わるので、入力したい記号が表示されたら（上下左右ボタン）で選択して、決定ボタンで記号を入力します。

個人ホームページのアドレスなどで使用される「 ~ 」記号は、ソフトキーボードの 記号入力で ▽ (ページ切替用ボタン) を押して出る「 ￣ 」（半角）になります。数字キー方式では入力することはできません。

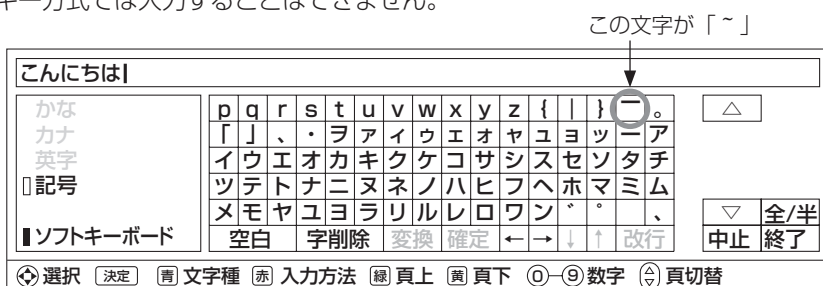
この文字が「 ~ 」

こんにちは

かな
カナ
英字
記号
ソフトキーボード

p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	￣	。
「	」	、	・	ヲ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	ャ	ュ	ョ	ッ	ー	ア
イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ
ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム
メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	゛	゜		、
空白			字削除			変換		確定		←	→	↓	↑	改行	

△
▽ 全/半
中止 終了

選択 決定 青 文字種 赤 入力方法 緑 頁上 黄 頁下 0–9 数字 頁切替

アクトビラを楽しむ

●アクトビラを楽しむための準備

アクトビラを楽しむためには、インターネットの接続（①準備編 44 ）と設定（①準備編 87 ）が必要です。

●アクトビラに接続する

初めてアクトビラに接続する場合は、郵便番号の入力画面が表示されます。画面の指示に従って入力してください。郵便番号を入力後、地域の天気予報などの情報が表示可能となります。郵便番号を入力しないと、アクトビラの一部の機能が使用できない場合があります。

お知らせ

はじめてアクトビラに接続する場合、以下の点にご注意ください。

●日付、時刻を正しく設定してください。（①準備編 74）正しく設定されていないと、接続できなかったり、サービスを正しく受けられないことがあります。

●ブラウザメニューの「ポインター」設定を「ポインター:OFF」にしてください。「ポインター:ON」設定では、アクトビラ初期登録を実施できません。23

●郵便番号などの入力画面では、入力ボックスで決定ボタンを押し、数字キーかソフトキーボードを使って文字（郵便番号など）を入力してください。28

Wooonet やアクトビラの画面が正しく表示されない場合の対処について

● Wooonet およびアクトビラのサイトに接続する場合は、ブラウザの設定値によりサイト製作者の意図通りの表示にならない場合があります。お買い上げ時の設定から変更された場合は、Wooonet やアクトビラの画面で画面レイアウトがくずれたりカーソル表示がずれることがあります。

●アクトビラの映像コンテンツサービスは、プロキシをご利用になると正常に視聴できません。プロキシの設定をしている場合は、設定を解除してプロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。25

お知らせ

●「アクトビラ ビデオ / アクトビラ ビデオ・フル」のご利用には、光ファイバー（FTTH）回線のブロードバンド環境をおすすめします。「アクトビラ ビデオ」は、ご利用の回線速度で 6Mbps 程度の実行速度が必要です。「アクトビラ ビデオ・フル」では、ご利用の回線速度で 12Mbps 程度の実行速度が必要です。実行速度が 12Mbps 以下の場合は、表示が遅くなったり、映像が途切れる、見えなくなるなどの現象が生じる場合があります。

ご利用の回線速度が 12Mbps 以上を得られているかの確認は、パソコンを使用してアクトビラ公式情報サイト(http://actvila.jp) でスピードテストを行うことをお勧めします。スピードテストを行うには、パソコンが必要となります。

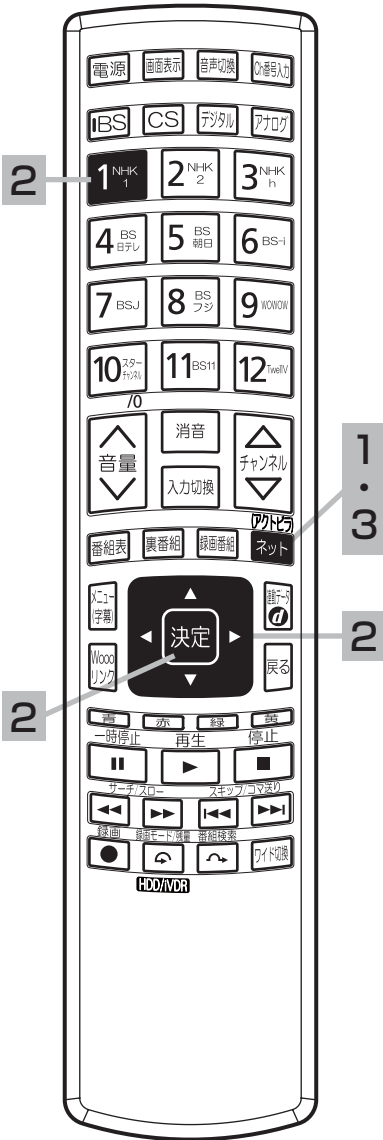
● Wooonet で提供されるサービスに必要な回線速度については、Wooonet 内の説明でご確認ください。

●アクトビラ、Wooonet に接続するときや、インターネットのサイトにアクセスするときは、日付、時刻を正しく設定してください。（①準備編 74）

正しく設定されていないと、サービスが受けられなかったり、正しく表示されないことがあります。

● Wooonet やアクトビラのサービス内容は、予告なく変更される場合があります。

●故障、修理のときなどに、アクトビラのサービスを利用できないことによる損害や不利益について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アクトビラを見るには

1 ブラウザを起動する

ネットボタンを押す

お買い上げ時は Wooonet が表示されるように設定されています。

2 アクトビラを選ぶ

で「アクトビラ」を選び、決定ボタンまたは 1 NHK 1 ボタンを押す

アクトビラのホームページが表示されます。
画面に従って操作して、見たい情報を表示させたり映像コンテンツの再生を始めてください。

Wooonet

2008年（平成20年） 6月23日（月） ≪ 今月 ≫

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	*23	*24	*25	*26	*27	*28
*29	30	1	2	3	4	5

1 アクトビラ　2　3
4 ビデオdeメール　5　6
7 日立製品のご案内　8 ショッピング　9 設定

お知らせ/サポート
Wooonetからのお知らせ
日立製品のおしらせ

サイトの利用条件　個人情報保護法に関して　(c)Hitachi,ltd.2008,2009. All rights reserved.

Wooonetトップ　ネット終了 黄機能

3 ブラウザを終了する

ネットボタンを押す

映像コンテンツを全画面で再生しているときは、再生を停止してからネットボタンを押してください。

お知らせ

- アクトビラを見ているときに、黄ボタンを押すと、ブラウザメニューが表示されます。14
  ただし、アクトビラでは一部使用できない機能があります。
- 実際のサービスは各サイトによって画面構成や、視聴までの流れが異なります。
- 各サイトの登録やコンテンツ購入にあたっては、ご自身で判断の上実施してください。

映像コンテンツ再生中の操作について

アクトビラ　ビデオ・フルの操作

リモコンの各ボタンを押すことにより、下記の操作ができます。

リモコンボタン	内　容
再生	一時停止状態から再生を始めます。
停止	再生を停止し、ブラウザ画面に戻ります。
一時停止	再生中に押すと一時停止します。 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
サーチ（◀◀）／ サーチ（▶▶）	早送り再生 / 早戻し再生を実施します。 押すごとに速さを切り換えることができます。 映像コンテンツによって、切り換えられる速さが異なります。 映像コンテンツが早送り再生 / 早戻し再生をサポートしていない場合は早送り再生 / 早戻し再生は実施できず、「操作できません」メッセージが表示されます。
スキップ（I◀◀）／ スキップ（▶▶I）	スキップ（▶▶I）：次のチャプターの先頭から再生します。 次のチャプターがない場合は現在位置からの再生を継続します。 スキップ（I◀◀）：再生中のチャプターの先頭から再生します。 チャプターが設定されていないときは映像コンテンツの先頭から再生します。 映像コンテンツがチャプターをサポートしていない場合は、２分間隔のスキップになります。

アクトビラ　ビデオの操作

次の操作により、画面に表示される操作メニューにて選択した操作ができます。

① **リモコンの（▲▼◀▶）を押すと操作メニューが表示されます。**

② **（◀▶）で実施したい操作を選択し、決定ボタンを押します。**

作品詳細に戻る	再生	一時停止	停止	20秒戻る	60秒進む

③ **ブラウザ画面へ戻る場合は、「作品詳細に戻る」を選択し、決定ボタンを押します。**

- 「停止」を選択し決定ボタンを押した場合は、再生停止後ブラウザ画面に戻りません。再度、「作品詳細に戻る」を選択し、決定ボタンを押すことによりブラウザ画面に戻ります。

お知らせ

- 映像コンテンツの再生は、サーバーの状態または通信回線の問題によって、開始できない、または開始できても再生が途中で止まってしまう場合があります。
- アクトビラ　ビデオ・フルの場合は、実行速度 12Mbps 程度の回線速度が必要となります。
- アクトビラ　ビデオの場合は、実行速度 6Mbps 程度の回線速度が必要となります。
- 再生中に再生画面上にエラーが表示されることがあります。
  その場合は、下記にお問い合わせください。
  アクトビラ・カスタマーセンター
  ０５７０−０９１０１７
  ０３−３５１３−６７４０（PHS、IP 電話をご使用の場合）
  （受付時間）１０：００〜１９：００　年末年始を除く
- 再生中に再生画面が閉じてエラーが表示されることがあります。
  その場合は、「メッセージ表示一覧」の「映像コンテンツ再生中」88をご覧ください。
- 映像コンテンツ再生中は、２画面表示はできません。
- アクトビラ　ビデオ、アクトビラ　ビデオ・フルの映像コンテンツは、録画することはできません。

再生状態を表示させる

1 画面表示ボタンを押す

画面表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押してください。

コンテンツの詳細説明を表示する

1 メニューボタンを押す

再生用メニューが表示されます。

2 で「番組説明」を選び、決定ボタンを押す

番組のタイトルやコンテンツ時間、符合化方式が表示されます。

番組説明を消すには、決定ボタンを押してください。

お知らせ

- 情報がない項目は空白表示となります。
- 番組情報がない場合は「番組情報がありません」と表示されます。
- 映像コンテンツ全体の時間は、実際のコンテンツ時間より長くまたは短く表示される場合があります。

インターネットの初期化について

本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、アクトビラやWooonetのサイト内の登録を削除した後、本機の設定情報を削除してください。

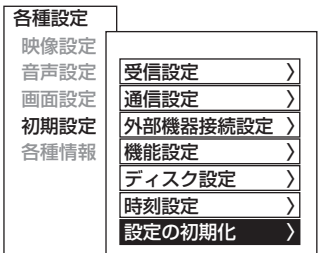
重要　インターネットの初期化を実施すると、本機の中に保存されているアクトビラの情報が初期化されます。アクトビラの情報が初期化されることにより、ご購入済みで、まだ視聴可能なコンテンツが視聴できなくなります。
なお、インターネットの初期化を実施すると、次回アクトビラをご利用になる際に、再度アクトビラ初期登録を実施する必要があります。

お知らせ

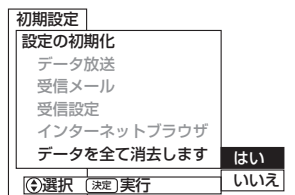
インターネットに関する個別情報の初期化は、それぞれ次のページを参照して実行してください。

- ●入力履歴のすべて削除 16
- ●表示履歴のすべて削除 19
- ● Cookieのすべて削除 25
- ●キャッシュ設定でキャッシュをすべて削除 25

①準備編 78 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「設定の初期化」を選び、または決定ボタンを押す

2 で「インターネットブラウザ」を選び、または決定ボタンを押す

3 で「はい」を選び、決定ボタンを押す

再度確認画面が表示されます。

4 で「はい」を選び、決定ボタンを押す

情報が削除されます。

5 メニューボタンを押し、メニューを消す

AV ネットワークを楽しむ

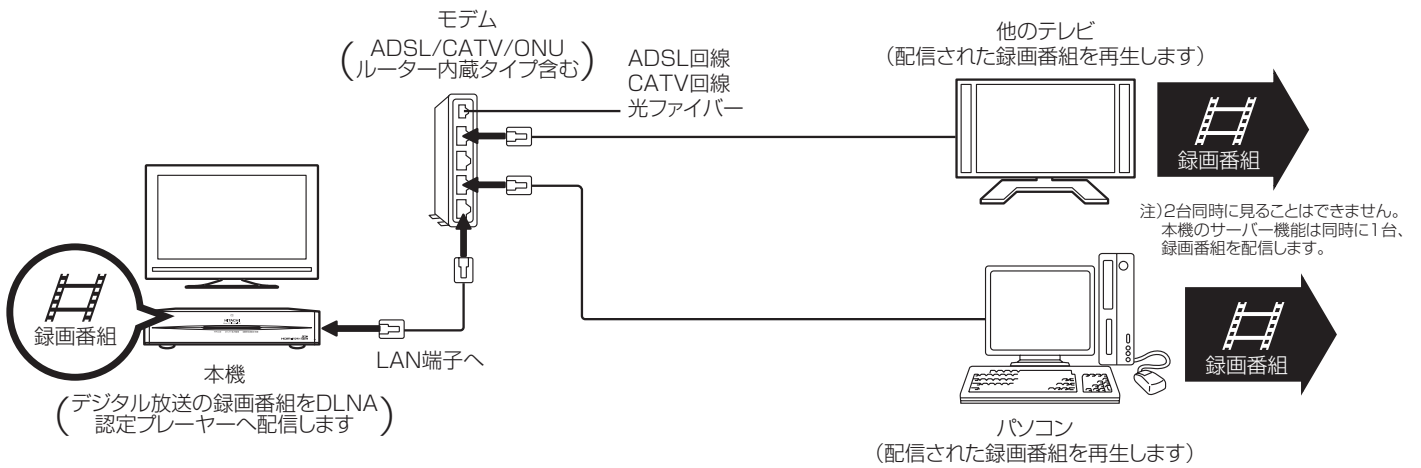
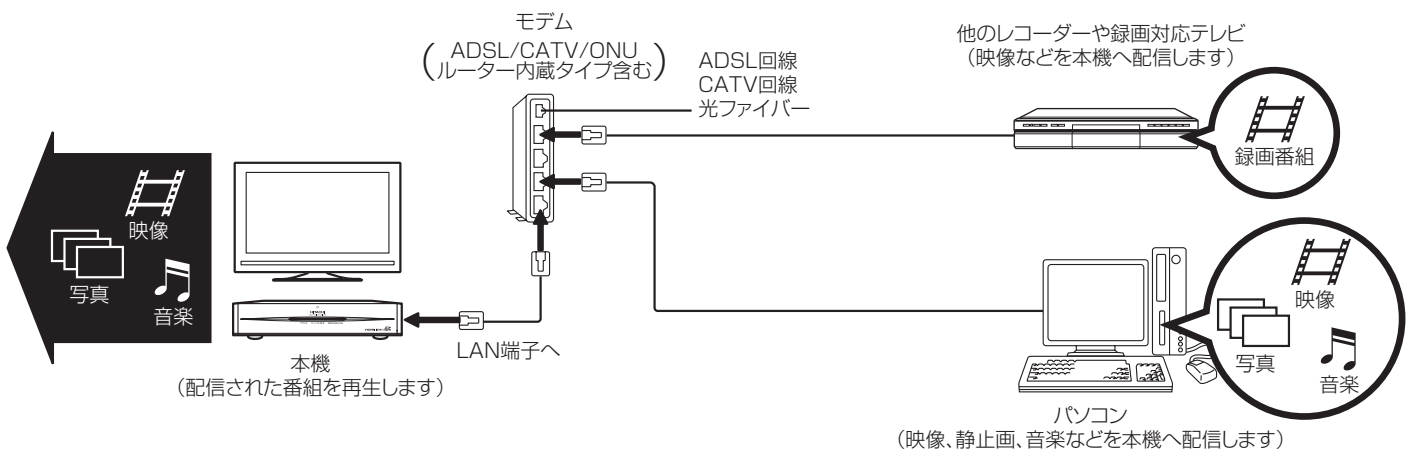
AV ネットワーク概要

AV ネットワークはホームネットワークを利用して、ネットワーク内の機器と映像、音楽、静止画などのコンテンツを共有する機能です。

ホームネットワーク

ホームネットワーク(家庭内LAN)はパソコン、録画機器、オーディオ機器などをLAN接続して作るネットワークです。ネットワーク内の機器がDLNA(Digital Living Network Alliance)の規格に対応していれば、それらの機器間で映像、音楽、静止画などのデジタルコンテンツを共有できます。
例えば、下記のようなことができます。

●パソコンに保存してある写真を本機の大画面に映す
●他の録画機器で録画した映像や音楽を本機で視聴する
●本機で録画した番組を他のテレビやパソコンで視聴する

本機をサーバーとしたときの構成例

本機をプレーヤーとしたときの構成例

※本構成例は一例です。インターネットに接続しない環境では、ADSLモデムやルーターの代わりにハブを利用することもできます。

サーバー　:映像、音楽、静止画などのコンテンツを他の機器に配信する機能のある機器。サーバー機能を搭載した機器には、パソコンや録画機器などがあり、本機はサーバー機能を備えています。42

プレーヤー:他の機器の映像、音楽、静止画などのコンテンツを再生する機能のある機器。プレーヤー機能を搭載した機器には、パソコンやテレビ、オーディオ機器などがあり、本機はプレーヤー機能を備えています。41

DLNA

DLNA（Digital Living Network Alliance）は、パソコンやデジタル家電機器をホームネットワークでつなぐ際の規格で、DLNA に対応した機器間では映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有して楽しむことができます。
DLNA には、映像や音楽、静止画などのコンテンツを保存してネットワーク上の機器に配信するデジタルメディアサーバー（DMS）とデジタルメディアサーバーから受信した映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生するデジタルメディアプレーヤー（DMP）などがあります。

本機のホームネットワーク機能

本機はホームサーバー機能を備えております。AV ネットワークサーバー機能を利用すると、デジタル放送の録画映像などを AV ネットワーク再生機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアプレーヤー（DMP）などに配信することができます。
本機は DLNA 認定デジタルメディアプレーヤー（DMP）です。AV ネットワーク再生機能48を利用すると、ホームネットワーク上にあるホームサーバー機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアサーバー（DMS）で配信されている映像や音楽、静止画を視聴できます。
さらに、本機は著作権保護規格である DTCP-IP にも対応しており、著作権で保護されたデジタル放送の録画映像などを、その著作権を保護しながらホームネットワーク上で利用して楽しむことができます。

接続機器について

ホームネットワーク上で使用する

AV ネットワークをご利用になるためには、インターネット接続は必須ではありません。インターネット接続する環境でご利用になる場合は、ルーター機器などでインターネット網とホームネットワークを分離してお使いください。
インターネット接続されない環境でご利用になる場合は、ホームネットワークに接続する機器をハブなどで接続してお使いください。

機器の再生機能を確認する

DLNA 対応機器として市販されている機器でも、本機が配信する映像コンテンツを再生できる機能、能力があることが必要です。機器の機能、能力を確認してください。

お知らせ

- ホームサーバー機器で公開している映像や音楽、静止画を本機で録画、録音、保存することはできません。
- 本機は著作権保護規格である DTCP-IP に対応しています。
- 本機でパソコンのコンテンツを視聴するには、パソコンに DLNA のデジタルメディアサーバー（DMS）に対応しているアプリケーションがインストールされている必要があります。本製品には DLNA 対応の DMS ソフト CyberLink MediaServer が同梱されています。（「同梱ソフト（CyberLink MediaServer）について」68）
- AV ネットワーク機能のみを使う場合は、インターネットへの接続は不要です。

メ　モ

- **DTCP-IP**
  DTCP-IP（Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol）とは、ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護付きデータを配信するための規格です。デジタル放送の録画映像を楽しむためには、サーバー側とプレーヤー側の両方が DTCP-IP に対応している必要があります。
- **DLNA 商標**
  DLNA® は Digital Living Network Alliance の登録商標です。
  DLNA and DLNA CERTIFIED are trademarks and/or service marks of Digital Living Network Alliance.

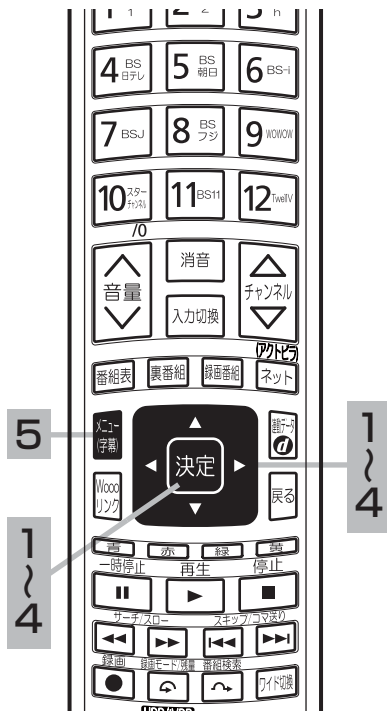
AV ネットワークサーバー

本機のサーバー機能を有効にすると、下記の番組を、ご家庭内の同一ネットワークに接続されたDLNA 対応機器で再生することができます。

●本機の内蔵 HDD に録画したデジタル放送の番組

●本機の iVDR 挿入口に入れた iVDR に録画したデジタル放送の番組

サーバー機能を設定する

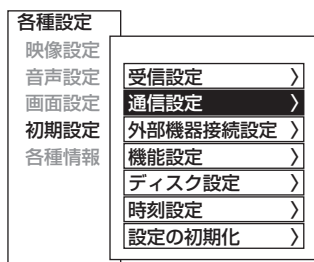
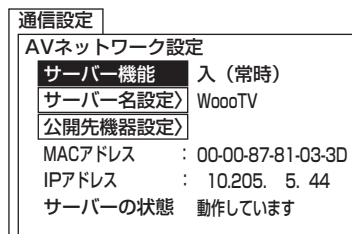
①準備編 78 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◯で「通信設定」を選び、◯または決定ボタンを押す

2 ◯で「AV ネットワーク設定」を選び、◯または決定ボタンを押す

3 ◯で「サーバー機能」を選び、◯または決定ボタンを押す

この画面で下記の項目の確認ができます。

MAC アドレス ：本機に設定された MAC アドレス

IP アドレス ：本機に設定された IP アドレス

サーバーの状態：「動作していません」、「動作しています」（サーバーが動作しているが、配信はしていない）、「配信中です」の 3 種類の中から表示されます。

お知らせ

●地上アナログ放送の番組および外部入力の録画番組は配信できません。

●視聴には DTCP-IP に対応し、MPEG-2 TS の再生に対応した DLNA 認証デジタルメディアプレーヤー機器が必要です。

●本機サーバーからプレーヤー機器へ同時に配信できる台数は 1 台です。

●本機サーバーから配信できないコンテンツはプレーヤー機器側のタイトルに「配信不可」と表示されます。

●すべてのファイルの再生を保証するものではありません。

●すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。

●映像の番組名は似た文字に変換されたり、プレーヤー機器によっては正しく表示されない場合があります。

●お客様のネットワーク環境や状況によって、再生が乱れたり、再生できない場合があります。

●本機から字幕付き録画番組をコンテンツ配信し、相手側の機器で再生を行った場合、機器によっては字幕表示位置がずれたり、字幕が表示画面からはみ出す場合があります。

4 ◯で「入（常時）」または「入（WOL 入）」、「入（WOL 切）」を選び、◯または決定ボタンを押す

お買い上げ時には「切」に設定されています。

通信設定
AVネットワーク設定
サーバー機能　　入（常時）　■入（常時）
サーバー名設定〉　□入（WOL入）
公開先機器設定〉　□入（WOL切）
MACアドレス　：00-00-87-81-03-3D　□切
IPアドレス　：　10.205.　5. 44
サーバーの状態　動作しています

サーバー機能	内　容
入（常時）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 待機時の消費電力は約 27W になります。
入（WOL 入）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約２０分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL（Wake On LAN）機能によって、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することができます。 待機時の消費電力は、WOL 切モードより約 2W 増えます。
入（WOL 切）	本機をサーバーとした配信を行います。 リモコンで本機の電源を切ってもサーバーは起動した状態のままになります。 本機サーバーの配信を含むすべての動作が終了してから約２０分経過すると自動的に電源が切れ、サーバーは終了します。 WOL（Wake On LAN）機能は働かないので、ネットワーク内のパソコンなどから本機サーバーを起動することはできません。 待機時の消費電力は、約 0.5W になります。
切	本機サーバーによる配信は行いません。

5 メニューボタンを押し、メニューを消す

DLNA 対応のプレーヤー機器を操作して、本機の録画番組を再生することができます。操作方法についてはプレーヤー機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- WOL（Wake On LAN）機能で本機サーバーに起動の信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく（2 分程度）時間がかかります。
- 配信中の番組と同じ番組を削除することはできません。
- プレーヤー機器での早送り、早戻しなどはプレーヤー機器によってはできない場合があります。
- ダビング動作時は、AV ネットワークサーバー機能は動作しません。ダビング動作が優先されます。
- 配信中に録画番組の「サムネイル設定、タイトル編集、チャプター編集、分割」はできません。
- iVDR に保存された映像を配信中に、iVDR を取り出したときは、サーバー機能は停止します。
- ISP 設定中、LAN 設定中は、サーバー機能は停止します。
- TS モード以外で録画され、ダビングモードを変更してダビング（②操作編 86）された番組は、本機の AV ネットワークサーバー機能により、相手機器で再生を行った場合、機器によっては映像や音声が途切れることがあります。

AV ネットワークサーバー

サーバー名を設定する

AV ネットワークの接続機器に対して、本機サーバーを区別するためにサーバー名を設定することができます。

①準備編 78 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 または決定ボタンを押す

2 で「AV ネットワーク設定」を選び、 または決定ボタンを押す

3 で「サーバー名設定」を選び、 または決定ボタンを押す

入力パッドが表示されます。

4 希望するサーバー名を入力する

文字の入力については、「文字を入力する」 28 をご覧ください。
赤ボタンを押して入力方法を切り換えることはできません。数字キー方式のみ使用できます。
お買い上げ時のサーバー名は、「WoooTV_」に MAC アドレスの一部を組み合せた名前となります。

サーバー名の制約

文字種	半角英数字 英大文字（A～Z)、英小文字（a～z)、数字（0～9） 記号（「-」ハイフンと「 _ 」アンダーバーのみ）
文字数	２０文字まで
その他	１文字目は英大文字または英小文字にする。

5 決定ボタンを押す

サーバー名が表示されます。

6 メニューボタンを押し、メニューを消す

AVネットワークを楽しむ

AV ネットワークサーバー

公開先のプレーヤー機器を設定する

プレーヤー機器ごとに、本機のデータを見せる（公開する）または見せない（公開しない）かを設定することができます。プレーヤー機器の MAC アドレスリストへの登録は、プレーヤー機器から AV ネットワークサーバーを参照することで、自動的に行われます。

①準備編 78 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 または決定ボタンを押す

2 で「AV ネットワーク設定」を選び、 または決定ボタンを押す

3 で「公開先機器設定」を選び、 または決定ボタンを押す

本機サーバーが認識しているプレーヤー機器の MAC アドレスのリストが表示されます。同じネットワークのプレーヤー機器から、AV ネットワークサーバーを参照すれば自動的に認識されます。

4 ◎で公開したいプレーヤー機器の MAC アドレスを選び、決定ボタンを押す

チェックマークが付きます。

AVネットワーク設定

公開先機器設定

公開	MACアドレス	公開	MACアドレス
□	xx-xx-xx-xx-xx-F1	□	xx-xx-xx-xx-xx-A1
□	xx-xx-xx-xx-xx-FE	□	xx-xx-xx-xx-xx-33
☑	xx-xx-xx-xx-xx-3E	□	xx-xx-xx-xx-xx-35
□	xx-xx-xx-xx-xx-67	□	xx-xx-xx-xx-xx-62
□	xx-xx-xx-xx-xx-77	□	xx-xx-xx-xx-xx-73
□	xx-xx-xx-xx-xx-87	□	xx-xx-xx-xx-xx-83
□	xx-xx-xx-xx-xx-97	□	xx-xx-xx-xx-xx-93

●プレーヤー機器の MAC アドレスの確認方法は、プレーヤー側の取扱説明書をご覧ください。
●チェックマークをはずすには、もう一度◎で選んで、決定ボタンを押してください。
●チェックマークを付けたプレーヤー機器からは本機サーバーの映像コンテンツを見ることができます。
●チェックマークをはずしたプレーヤー機器からは本機サーバーの映像コンテンツを見ることができません。
●公開先機器設定リストには累計で 14 台までのプレーヤー機器が登録されます。15 台目以降の機器はリストに登録されず、本機サーバーの映像コンテンツを公開しません。新しい機器を登録する場合は、不要な機器を削除してください。
●機器を削除するには、機器を選んで、赤ボタンを押してください。
●設定は戻るボタンを押した後で反映されます。
●各プレーヤー機器の MAC アドレス確認方法については、プレーヤー機器の説明書をご覧ください。

5 戻るボタンを押します

公開先機器設定リストの設定が反映されます

6 メニューボタンを押し、メニューを消す

AV ネットワーク再生機能

ホームネットワーク上にあるホームサーバー機能を有するWoooやDLNA認証デジタルメディアサーバー（DMS）で公開されているコンテンツを本機で再生できます。映像･音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

再生可能なファイル形式

ファイルの種類	ファイル形式
映像	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
	MPEG-2 PS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：リニアPCM、ドルビーデジタル、MPEG-1 Layer Ⅱ、MPEG-2 Layer Ⅱ
音楽	LPCM ・16ビットサンプル ・サンプリング周波数：44.1kHz、48kHz
	MP3 ・ビットレート：32kbps ～ 320kbps（CBR/VBR） ・サンプリング周波数：32kHz、44.1kHz、48kHz
静止画	JPEG ・表示可能な画素数：最大1200万画素（ただし、縦および横のサイズは4096ピクセル以内） ・表示可能なファイルサイズ：最大8Mバイト

お知らせ

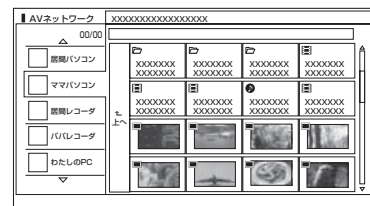
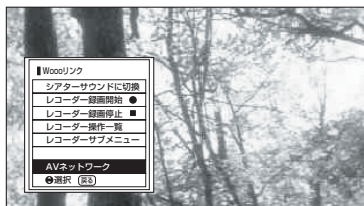
●すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
●すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
●すべてのサーバー機器とのファイルの再生を保証するものではありません。
●上記以外のファイル形式のファイルを再生することはできません。
●再生可能なファイル形式であってもファイルによっては再生できない場合があります。
●本機が対応していないファイル形式の映像、音楽、静止画なども一覧に表示されます。このため、サーバー側の設定で公開するファイルを上記の再生可能なファイル形式のみにすると便利です。69
●サーバー機器によっては、ファイルを配信する際にファイル形式を変換（トランスコード）して配信する機器があります。この場合には、変換後のファイル形式が本機の再生可能なファイル形式と同じである必要があります。ファイル形式を変換するか、および、変換後のファイル形式が何になるかは、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。また､ファイル形式を変換して配信するサーバー機器との動作を保証するものではありません。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。
● MPEG-2 TS映像はWoooなどで録画したデジタル放送の番組、MPEG-2 PS映像はパソコンなどで録画した地上アナログ放送の番組などになります。
● MPEG-2 TS映像の再生には、DTCP-IP機能に対応したサーバー機器が必要になります。サーバー機能にDTCP-IP機能があるかどうかは、サーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
● MPEG-4 AACファイルやWMA、WMVなどは再生できません。
● Progressive JPEGは再生できません。
● BMPファイルやGIFファイルなどは再生できません。
●静止画ファイルは最大1200万画素以下のファイルサイズまでが表示できます。ただし、1200万画素以下のファイルサイズであってもファイルによっては表示できない場合があります。
●静止画ファイルは最大8MB以下のファイル容量までが表示できます。ただし､8MB以下のファイル容量であってもファイルによっては表示できない場合があります。
●静止画の表示とスライドショー再生では画質が異なる場合があります。

AV ネットワークの起動

1 Wooo リンクボタンを押す

Wooo リンク画面が表示されます。

2 ◯で「AV ネットワーク」を選び、決定ボタンを押す

AV ネットワーク画面が表示され、AV ネットワーク機能のある機器を検索して、サーバー機器一覧を表示します。

● AV ネットワークの画面構成については 50 をご覧ください。
● AV ネットワークの操作については 51 をご覧ください。

AV ネットワークを終了する

1 AV ネットワーク画面表示中に、Wooo リンクボタンを押す

サーバー選択中は戻るボタンを押して終了することもできます。

お知らせ

●下記の場合は Wooo リンク画面を表示できません。
　—2 画面で表示中（②操作編 32）
　—通信設定を変更したあとの本機設定中
●下記の場合は AV ネットワーク画面を表示できません。
　—本機で録画した番組を再生中（②操作編 62）
　—ダビング・ムーブ中（②操作編 86）
　—インターネット閲覧中 12
● AV ネットワーク再生機能のご利用中はテレビの選局操作は行えません。
●サーバー機器の検索には時間がかかることがあります。
●下記の場合は自動的に AV ネットワーク画面を終了します。
　—3 分間連続してリモコンなどによるボタン操作や、映像や音楽、静止画などの再生および表示操作がないとき 53
　—本機に iVDR を挿入したとき（①準備編 60）
　—本機から iVDR を取り出したとき（①準備編 61）
　—視聴予約が実行されるとき（②操作編 55）
● AV ネットワークで映像や音楽を再生中に、「裏番組チェック」（②操作編 22）によるテレビの選局または録画番組再生操作を行うと直接テレビなどの画面や録画番組再生画面に移動できます。静止画表示中やスライドショー再生中などには「裏番組チェック」の機能はご利用いただけません。
●ダビング動作時は、AV ネットワーク再生機能は動作しません。ダビングの動作が優先されます。
● AV ネットワーク再生機能利用中は 2 画面表示機能はご利用いただけません。

AV ネットワーク再生機能

AV ネットワーク画面について

この画面はサーバー機器やファイル、フォルダの表示例です。
ファイルやフォルダはサーバーに依存します。

お知らせ

- サーバー機器一覧は利用可能なサーバー機器がある場合のみ表示されます。利用可能なサーバー機器がない場合はサーバー機器やフォルダ、ファイルの選択ができません。サーバー機器の設定を変更するか、AV ネットワークを終了してください。サーバー機器の設定についてはサーバーの取扱説明書をご覧ください。
- サーバー機器一覧に表示可能なサーバー機器は最大 16 台までです。17 台以上の利用可能なサーバー機器を同時に接続した場合、17 台目以降のサーバー機器はサーバー機器一覧に表示されませんので、ご利用いただけません。
- ファイル一覧は利用可能なサーバー機器がない場合や、選択したサーバー機器およびサーバー機器のフォルダに利用可能なフォルダおよびファイルがない場合は操作できません。
- 背景がグレーで表示されているフォルダは選択できない場合があります。また、背景がグレーで表示されているファイルは選択および再生できない場合があります。
- フォルダ階層と（上へ）は２階層以降のフォルダを表示しているときにのみ表示されます。
- サーバー機器一覧に表示されるサーバー機器の名称はサーバー側で設定した名称です。詳しくはサーバーの取扱説明書をご覧ください。
- 10 階層より深いフォルダやファイルの表示や再生は行えません。10 階層以内であってもサーバー機器から送られる階層の文字数が多い場合には、フォルダやファイルの表示や再生が行えない場合があります。

AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について

AV ネットワーク再生機能を利用する場合、サーバー機器が公開しているフォルダおよびファイルを一覧で表示できます。
AV ネットワーク画面の一覧に表示されるフォルダおよびファイル構成（階層構造）はサーバー機器側の公開方法によって異なります。

サーバー機器の公開方法

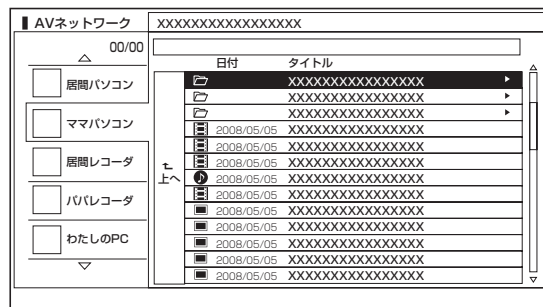
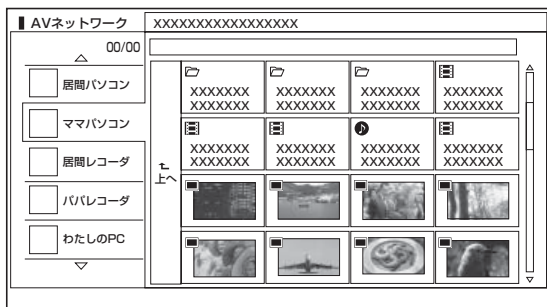
サーバー機器の公開方法には以下のようなものがあります。

●パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造のまま表示する。
●「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示する。

お知らせ

●それぞれの種類の中で更に「アルバム」、「アーティスト」、「フォルダ」、「すべて」などに分類して表示できる場合もあります。
●アルバムなど分類の仕方はサーバー機器ごとに異なります。
●サーバー機器によっては階層構造には関係なく、ファイルの入っているフォルダ名のみ表示できる場合もあります。
●サーバー機器によっては、本機でフォルダやファイル名などが文字化けして表示され、ご利用いただけない場合があります。

AV ネットワークの表示方法

AV ネットワークの画面には、サムネイル表示ではフォルダおよびファイルをあわせて 16 個、リスト表示では 13 個表示できます。
13 個以上のフォルダやファイルがある場合は、サーバー機器側の公開方法に合わせてフォルダ数やファイル数が画面内に収まるように整理および分類すると便利です。

（次ページにつづく）

AVネットワークを楽しむ

AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について（つづき）

サーバー機器側での整理および分類について

パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造で表示される場合

種類ごとにフォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

●ビデオならドラマ、ニュース、バラエティなどのフォルダを用意して、その下にさらに番組名などのフォルダに分類をする。

●写真なら 2007 年 4 月、2008 年 6 月などのフォルダを用意して、その下にさらに行った場所名などのフォルダに分類する。

「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示される場合

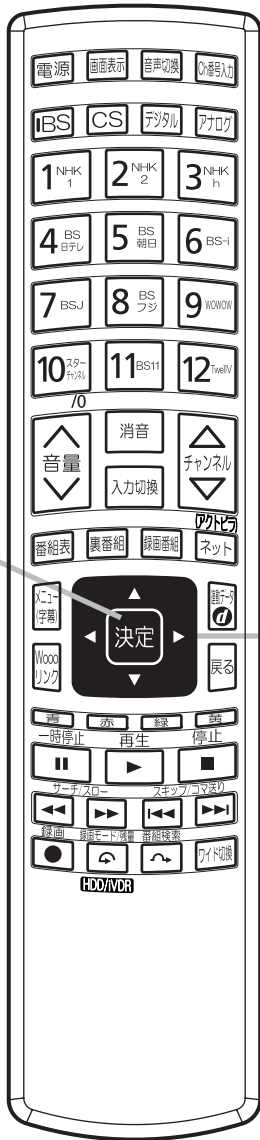
フォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。

●ビデオなら番組名などのフォルダに分類をする。

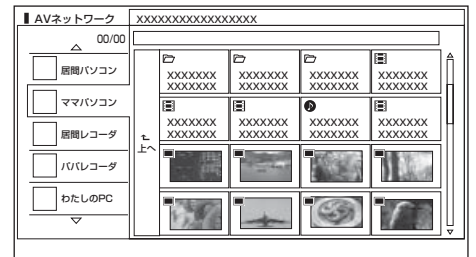
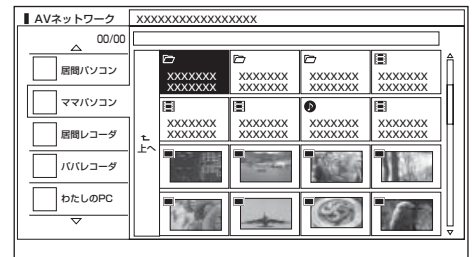
●写真なら行った場所名などのフォルダに分類する。

サーバー機器のフォルダ及びファイルの公開方法について、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。

AV ネットワーク画面を操作する

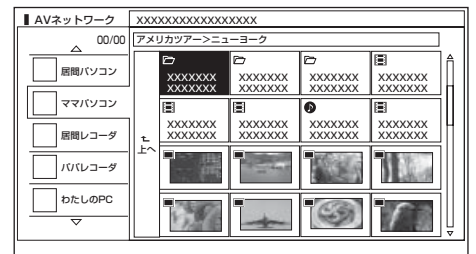
サーバーやファイルを選んだり、フォルダ階層移動などができます。

49 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選び、または決定ボタンを押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

2 でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 56 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、決定ボタンを押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

- 一つ上の階層のフォルダに戻るときは で「(上へ)」を選び、決定ボタンを押してください。
- 右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネル ボタンを押してください。

メモ

ファイル一覧で左端の項目を選んでいる状態で を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

お知らせ

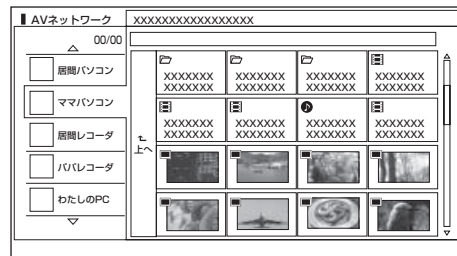
映像や音楽、静止画の再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画の再生および表示は行えません。

AV ネットワーク再生機能

表示方法を変える

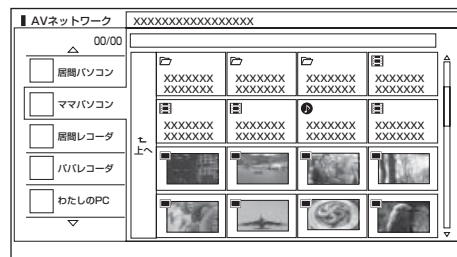
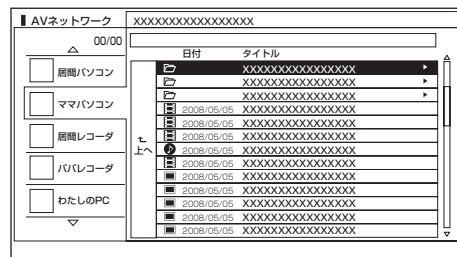
AV ネットワーク画面の表示方法をサムネイル表示とリスト表示に切り換えられます。

49 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選ぶ

2 緑 ボタンを押す

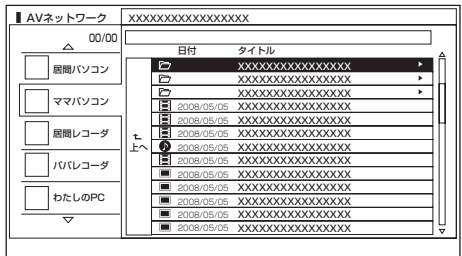
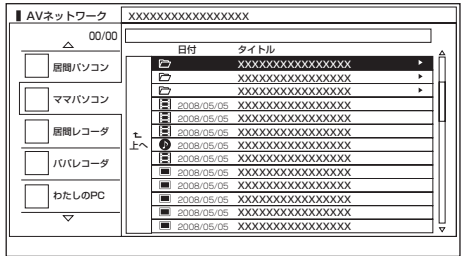
緑ボタンを押すごとにサムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

サムネイル表示

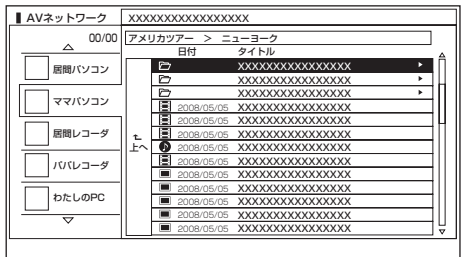
⇕

リスト表示

リスト表示からファイルおよびフォルダを選ぶには

49 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選び、 または決定ボタンを押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

2 でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 56 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、 または決定ボタンを押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

- 一つ上の階層のフォルダに戻るときは で「（上へ）」を選び、決定ボタンを押してください。
- 右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、 ボタンを押してください。

メモ

「（上へ）」を選んでいる状態で を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

ファイルを選択したあとでできること

AV ネットワーク画面でファイルを選択した状態で、下記の操作ができます。

映像ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 57
青	ファイルの詳細説明表示

音楽ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 57 , 58
青	ファイルの詳細説明表示
メニュー	音楽メニュー表示 62

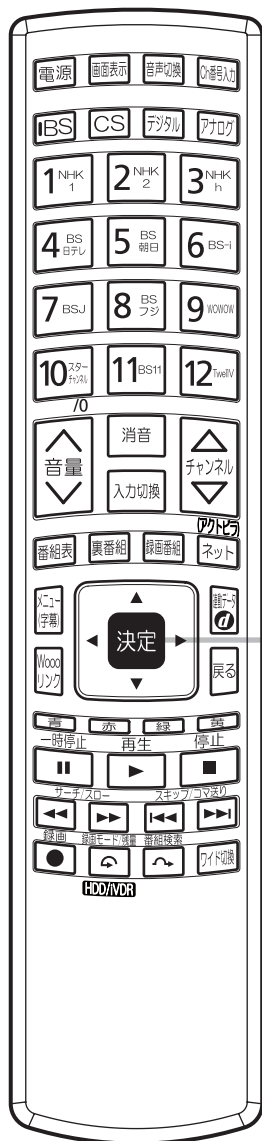
静止画ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	拡大表示 57
青	スライドショーの設定 60、再生 59

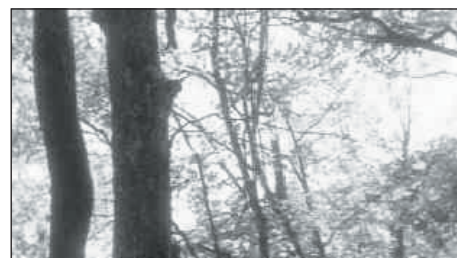
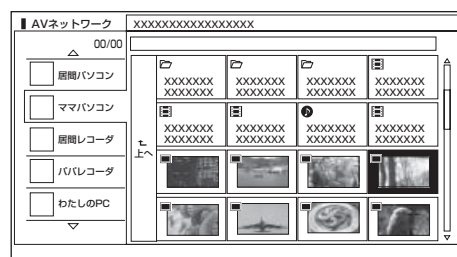
お知らせ

●映像、音楽、静止画以外のファイルを選択しているときは操作できません。
●フォルダを選択しているときに決定ボタンを押すと、そのフォルダの内容が表示されます。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示はできません。
●本機が対応していないファイル形式の映像、音楽、静止画なども一覧に表示されます。

ファイルを再生または表示する

映像･音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

53 または 55 の操作でファイルを選択し、次の操作を行います。

1 決定ボタンを押す

映像または音楽を選択したときは再生が始まります。
静止画を選択したときは静止画を拡大表示します。

●再生・表示を停止するには、停止ボタンを押してください。
●再生・表示中の操作については 64 ～ 67 をご覧ください。

お知らせ

映像や音楽、静止画などの再生および表示は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。

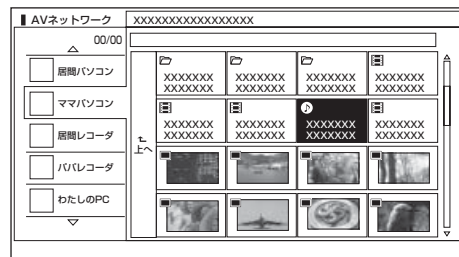
ファイルを再生または表示する

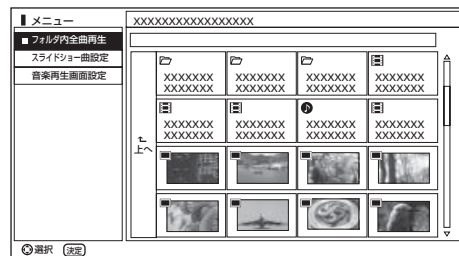
フォルダ内の音楽を全曲再生する

選択しているフォルダ内の最初の音楽ファイルから最後の音楽ファイルの順で連続して音楽を再生できます。

53 または 55 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 メニューボタンを押す

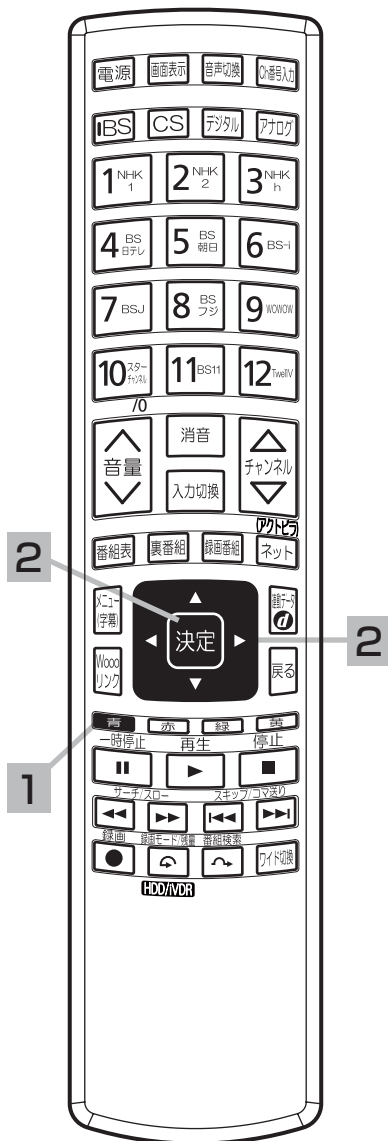
音楽専用メニューが表示されます。

2 ⬍で「フォルダ内全曲再生」を選び、決定ボタンを押す

フォルダ内の音楽全曲再生が始まります。

●再生を停止するには、停止ボタンを押してください。
●フォルダ内にある同じ階層の音楽ファイルのみ再生します。

お知らせ

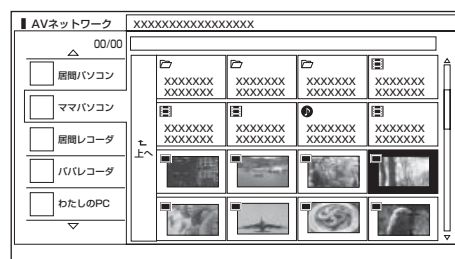
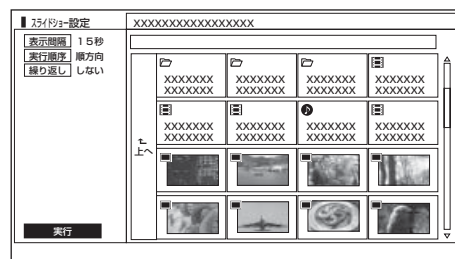
●フォルダ内全曲再生で再生できない音楽があった場合には、その音楽の再生を飛ばして次の音楽が再生されます。
●フォルダ内全曲再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。

スライドショー再生する

選択しているフォルダ内の静止画ファイルを順に連続して表示できます。

53 または 55 の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 青 ボタンを押す

スライドショー設定画面が表示されます。

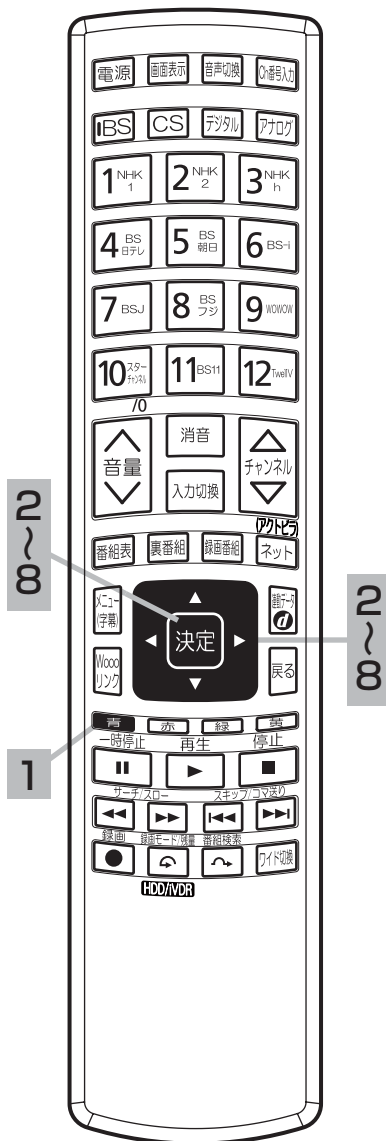
2 で「実行」を選び、決定ボタンを押す

スライドショー再生を開始します。

●スライドショー再生を途中でやめるには、停止ボタンを押してください。
●フォルダ内にある同じ階層の静止画ファイルのみ再生します。

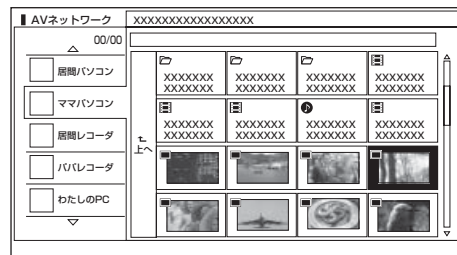
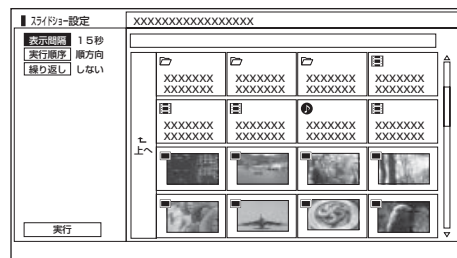
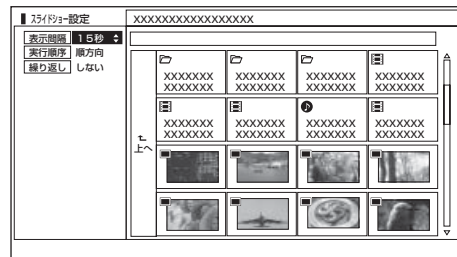
お知らせ

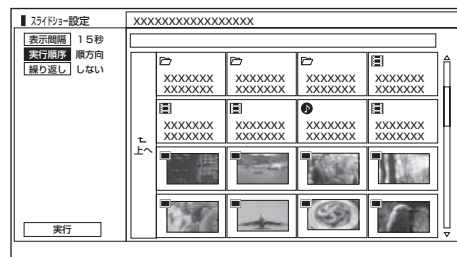
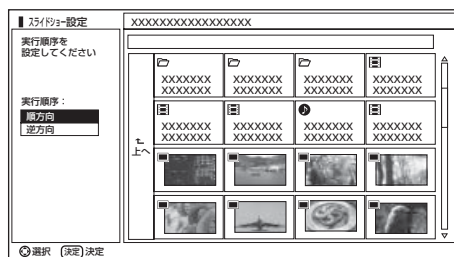
●再生できない静止画があった場合には、その静止画を飛ばして次の静止画が再生されます。
●スライドショーの表示間隔や表示順序、繰り返しを設定するには、「スライドショーの詳細を設定する」 60 をご覧ください。
●スライドショー再生中に音楽も同時に再生したい場合は、「スライドショー再生中に音楽も同時に再生する」 62 をご覧ください。
●スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
●スライドショーの再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画は再生できません。

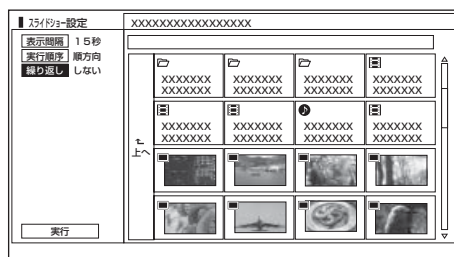
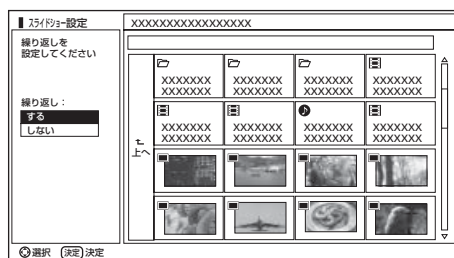
ファイルを再生または表示する

スライドショーの詳細を設定する

53 または 55 の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 青ボタンを押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ▲▼で「表示間隔」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼でお好みの表示間隔を選び、決定ボタンを押す

静止画表示完了後から次の静止画表示開始までの時間を設定します。「5 秒」～「60 秒」の間で、5 秒間隔で設定できます。

4 ▲▼で「実行順序」を選び、決定ボタンを押す

5 ⬍で「順方向」または「逆方向」を選び、決定ボタンを押す

順方向：フォルダ内の静止画ファイルを最初から最後の順で表示します。
逆方向：フォルダ内の静止画ファイルを最後から最初の順で表示します。

6 ⬍で「繰り返し」を選び、決定ボタンを押す

7 ⬍で「する」または「しない」を選び、決定ボタンを押す

する　：最後の静止画表示後に最初の静止画表示に戻って再度連続再生を行います。
しない：最後の静止画表示後にスライドショー再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。

8 ⬍で「実行」を選び、決定ボタンを押す

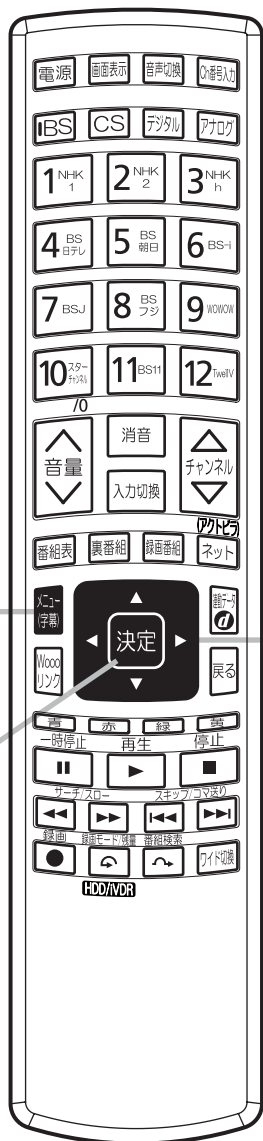
スライドショー再生を開始します。

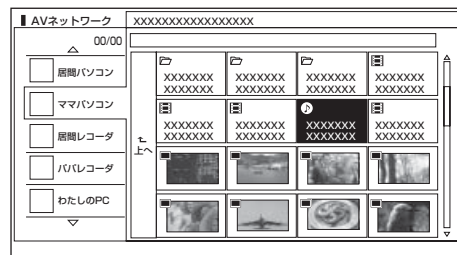
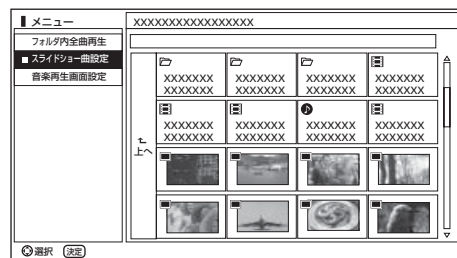
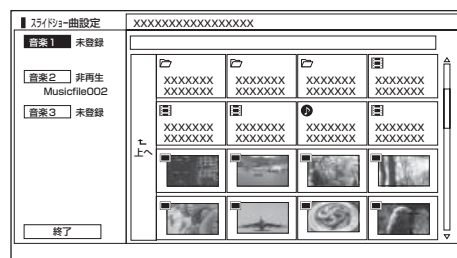
AVネットワークを楽しむ

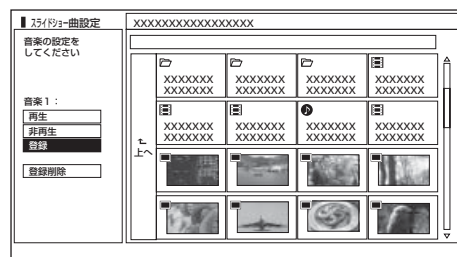
ファイルを再生または表示する

スライドショー再生中に音楽も同時に再生する

スライドショー再生中に再生できる音楽を 3 曲まで登録できます。

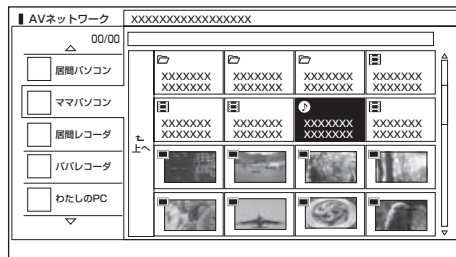
53 または 55 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 メニューボタンを押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 ◎で「スライドショー曲設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ◎で「音楽１」、「音楽２」、「音楽３」の中から登録したい項目を選び、決定ボタンを押す

4 ◎で「登録」を選び、決定ボタンを押す

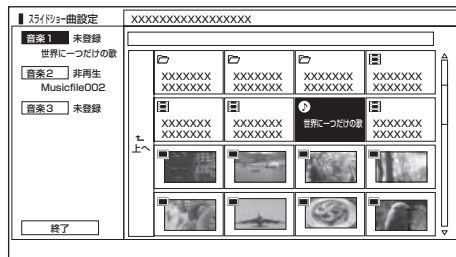
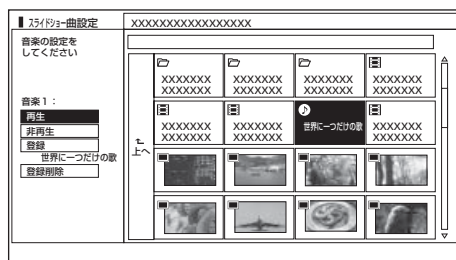
カーソルがファイル一覧に移動します。

お知らせ

- ●スライドショー再生を行うには、「スライドショー再生する」 59 をご覧ください。
- ●スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。

5 で登録したい音楽を選び、決定ボタンを押す

リスト表示 55 に切り換えているときは、で選んでください。

これで選んだ音楽が「再生」に設定されます。「非再生」に変更したいときは手順 6～8を行ってください。

再生または非再生を変更する

6 で「音楽１」、「音楽２」、「音楽３」の中から手順 3 で選んだ項目を選び、決定ボタンを押す

7 で「再生」または「非再生」を選び、決定ボタンを押す

8 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

お知らせ

●スライドショー再生中に、「音楽 1」「音楽 2」「音楽 3」の順に繰り返し再生されます。

●スライドショー再生中に、再生する音楽の操作をすることはできません。

ファイルを再生または表示する

映像 / 音楽ファイル再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	映　像	音　楽
再生	一時停止中に押すと、再生を再開します。	一時停止中に押すと、再生を再開します。
停止 / 戻る	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
一時停止	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。
サーチ◀◀ / ▶▶	早送り / 早戻しします。繰り返し押すと速さが変わります。	ご利用いただけません。
◯ / スキップ ▶▶▎	ご利用いただけません。	フォルダ内全曲再生中 58 に押すと、次のファイルを再生します。次のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
◯ / スキップ ▎◀◀	ご利用いただけません。	フォルダ内全曲再生中 58 に押すと、前のファイルを再生します。前のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
メニュー	再生用メニューが表示され、番組説明（詳細説明）を見たり映像モードや各種設定などができます。	再生用メニューが表示され、番組説明（詳細説明）を見たり映像モードや各種設定などができます。
音声切換	複数音声のあるファイル再生中に押すと、音声を切り換えます。	ご利用いただけません。

お知らせ

●映像や音楽などの再生などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽は再生できません。
●早送りや早戻し、一時停止などの操作は、ファイルを公開しているサーバー機器によっては行えない場合があります。また、早送りや早戻し、一時停止などの操作は、ファイルによっては行えない場合があります。
●一時停止中に 1 分間連続してボタン操作などが無い場合には、自動的に再生を再開します。

静止画ファイル表示中や
スライドショー再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	静止画表示中	スライドショー再生中
決定	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生中に押すと、スライドショーを一時停止します。 一時停止中に押すと、再生を再開します。
停止	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	スライドショーを停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
青	スライドショー設定画面を表示します。 60	ご利用いただけません。
黄	静止画を回転させて表示します。	ご利用いただけません。
▶	次のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
◀	前のファイルを表示します。	ご利用いただけません。

お知らせ

- ●静止画の表示およびスライドショー再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画の表示・スライドショー再生はできません。
- ●スライドショー一時停止中に１分間連続してボタン操作などが無い場合には自動的に再生を再開します。
- ●静止画表示中に回転させても、別の静止画を表示させる場合や次回表示する時は回転させる前の状態に戻ります。

ファイルを再生または表示する

再生状態 / 再生中のファイルの詳細説明の操作について

再生状態を表示させる

1 画面表示ボタンを押す

●映像･音楽の一時停止中、映像の早送り･早戻し中にも再生状態を表示できます。
●画面表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押してください。
●一時停止中は一時停止開始後６秒間のみ表示されます。
●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。

ファイルの詳細説明を表示する

1 メニューボタンを押す

再生用メニューが表示されます。

2 で「番組説明」を選び、決定ボタンを押す

ファイルのタイトルや合計時間、録画日時、ファイルの種類、ジャンル、ビットレートなどが表示されます。

●サーバーやファイル毎に取得・表示できる説明は異なります。
●詳細説明を消すには、決定ボタンを押してください。
●映像・音楽再生中のみ詳細説明を表示できます。
●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。
●詳細情報を表示した際に、再生中の映像または音楽ファイルの情報を表示します。音楽再生中の背景の映像の情報は表示しません。別のファイルの再生に切り換わっても説明は自動的に切り換わりません。

お知らせ

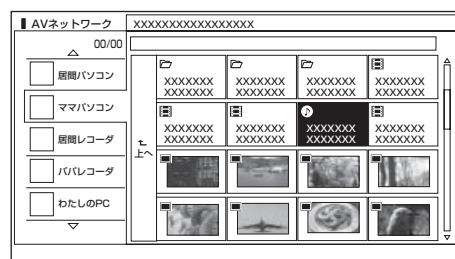
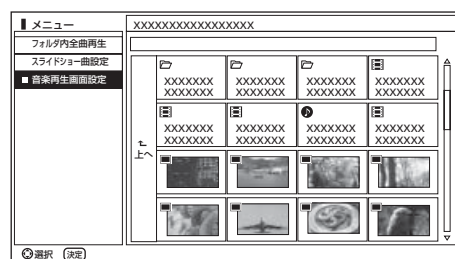
●ファイルによっては再生中のファイルの時間が取得できない場合があります。その場合には「--:--:--」と表示されます。
●ファイルによっては詳細情報を表示できない場合があります。

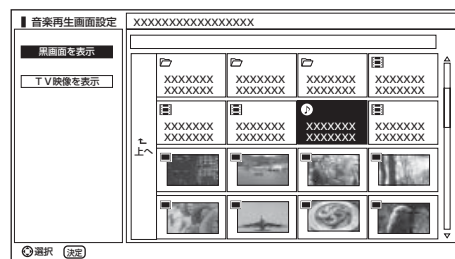
音楽ファイル再生中の背景を設定する

音楽ファイル再生中に表示する背景画面をテレビの放送画面にするか、何も表示しない（黒画面）かを設定できます。

53 または 55 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 メニューボタンを押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 ◯で「音楽再生画面設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ◯で「黒画面を表示」または「TV 映像を表示」を選び、決定ボタンを押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

黒画面を表示　：画面が黒くなり、映像や画像は表示されません。
TV 映像を表示：最後に見ていたテレビ放送チャンネルの映像が表示されます。

- 背景に TV 映像を表示している場合、テレビ番組のチャンネルを変更することはできません。

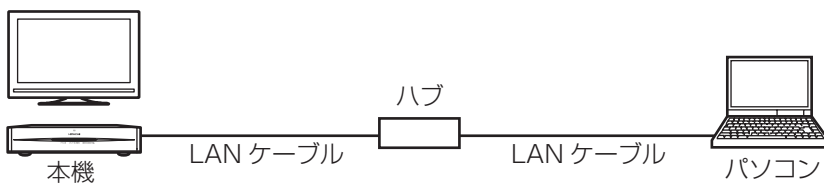
お知らせ

「TV 映像を表示」に設定しても、表示できない映像のときは背景を黒画面にすることがあります。

同梱ソフト(CyberLink MediaServer)について

はじめに

●本ソフトウェアをご利用になるためにはパソコンが必要です。
●本ソフトウェアは日本語版 Windows 専用です。詳細な動作環境は添付 CD-ROM 内のユーザーズガイドを参照してください。
ユーザーズガイドを参照するには、添付 CD-ROM をパソコンの CD(または DVD、BD) ドライブに挿入し、ルートディレクトリの「ユーザーズガイド」フォルダ内「ユーザーズガイド .pdf」を開いてください。
●添付の CD-ROM は音楽 CD ではありません。オーディオ機器で再生しないでください。
●本ソフトウェアのライセンス数は 1 です。複数のパソコンにインストールしないでください。インストールの際は仕様許諾をよくお読みください。
ユーザーズガイドに対応フォーマットが記載されていますが。本機で再生できるファイル形式については48ページをご覧ください。ただし、対応するすべてのファイルの再生を保障するものではありません。
●本ソフトウェアは、全てのパソコンでの動作を保障するものではありません。動作可能なスペックについては、同梱ソフト（CyberLink MediaServer）に付属されているマニュアルでご確認ください。

接続例

メ　モ

●本ソフトウェアをご利用いただくのにインターネットへの接続は必須ではありません。（本ソフトウェアの更新版の適用を除く）
●図はインターネットに接続しない場合の接続例です。

インストール方法

添付の CD-ROM より CyberLink MediaServer のインストールを行います。CD-ROM をパソコンの CD（または DVD、BD）ドライブに挿入します。インストーラーが自動的に起動しない場合には、CD-ROM のルートディレクトリにある Setup.exe を起動します。（例：CD-ROM ドライブが D:¥ である場合には D:¥Setup.exe）。
その後は、画面の指示に従いインストールを実施してください。

便利な設定方法

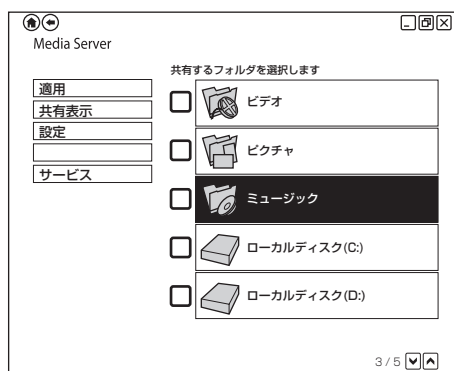
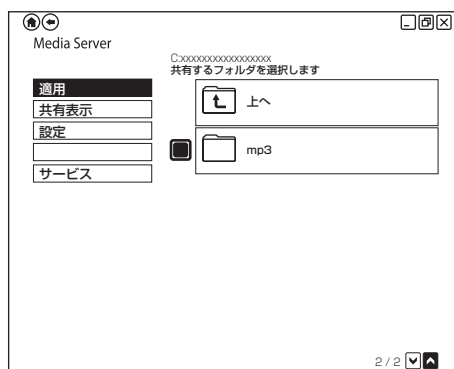
本機で再生可能なファイルだけを共有設定すると、AV ネットワーク画面には再生可能なファイルのみが表示されるので、便利に AV ネットワークを楽しめます。パソコン側で設定してください。

mp3 ファイルを共有する場合を例に説明します。

1 mp3 フォルダを作る

マイドキュメントのミュージックフォルダ（Windows XP の場合はマイミュージックフォルダ）内に mp3 フォルダを作成します。作成した mp3 フォルダに拡張子が mp3 のファイルのみを格納します。

2 CyberLink MediaServer を起動する

3 「ミュージック」を選ぶ

4 mp3 フォルダのチェックボックスを選び、「適用」ボタンを押す

以上で共有設定は完了です。この設定により本機の AV ネットワーク画面には mp3 フォルダに格納したファイルが表示されます。

同梱ソフト(CyberLink MediaServer)について

CyberLink MediaServer の問い合わせ先について

CyberLink Media Server に関する問い合わせは、サイバーリンク·カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

サイバーリンク・カスタマーサポートセンター
●電話でのお問い合わせ
TEL　：０５７０－０８０－１１０
　　　０３－５９７７－７５３０（PHS、IP 電話をご使用の場合）
受付時間　：１０：００～１３：００/１４：００～１７：００
　　　（土日祝日・サイバーリンク株式会社休業日を除く）

●インターネットでのご質問
ホームページ　： http://jp.cyberlink.com/support/
Web からのお問い合せは２４時間３６５日受付けておりますが、回答を差し上げるのはサイバーリンク社の営業時間内になります。そのため、土日祝日や深夜にいただいたご質問は翌営業日以降に回答を差し上げることになります。

その他

故障かな？と思ったら（ネットワーク編）

インターネット（ブラウザ）のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
ネットボタンを押すとエラーが表示される	「接続に失敗しました　LAN ケーブルの接続を再確認してください（コード：V010）」	メッセージが表示された場合は、LAN ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。	44
	「DNS が設定されていません」	メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。 ● LAN ケーブルが正しく接続されているか ● ISP 設定メニューの設定が正しいか ●モデム、ONU、ルーターなどの設定は正しいか	44
	「接続できません　TCP で接続エラーが発生しました」	メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。 ● LAN ケーブルが正しく接続されているか ●モデム、ONU、ルーターの設定は正しいか	44
	「ネットワーク起動中です　しばらくお待ちください」	電源を入れた直後にブラウザを起動すると表示される場合があります。電源を入れた直後はネットワーク機能の初期化が実施されますが、初期化中はブラウザを起動することができません。しばらく待ってから再度ネットボタンを押しブラウザを起動してください。	－
起動時の画面が変わってしまった	ホームページ設定を変更した	お買い上げ時の Wooonet に戻すには、URL「https://hitachi.tv/」と入力し Wooonet の画面を開いて、ブラウザメニューの「ホームページ設定」を行ってください。	12
ホームページが見えない	インターネットに接続できる環境になっていない	本機の取扱説明書（①準備編）を参考に、LAN の接続を行ってください。 パソコンをお持ちの場合は、本機に接続されている LAN ケーブルをパソコンに接続し、インターネットに接続できるか確認してください。接続できる場合は、本機の接続設定を確認してください。	9
	アドレスを間違えている	ホームページのアドレスを文字入力した場合は、入力内容をご確認ください。	15
	プロキシの設定をしている	サイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。ブラウザのプロキシ設定を解除してください。	25
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	－
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。 読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	－
アクトビラ初期登録ができない (アクトビラに初回接続ができない)	「アクトビラにようこそ」の画面から先に進めない	ブラウザメニューの「ポインター」設定が「ポインター：ON」になっている場合、アクトビラの初期登録ができません。 アクトビラ初期登録のときは「ポインター」設定を「ポインター：OFF」にしてください。	34
	初期登録で郵便番号などの入力ができない	郵便番号入力ボックス上で「決定」キーを押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。 入力方法の詳細は取扱説明書（③ネットワーク編）「文字を入力する」をご参照ください。	34
	時刻設定がされていない	時刻が設定されていないと、アクトビラに入ることができません。時刻設定をしてください。	74

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
開いたページの表示がおかしい	画面の一部が表示されない 文字の一部が表示されない	機器の制限により、表示できない箇所があります。また、ホームページの再読み込みで表示できる場合があります。	ー
	画面が正しく表示されない	PC 向けに作られたサイトでは、画面が正しく表示できない場合があります。	ー
	文字化けしている	ブラウザメニューの「エンコード」設定を変更した場合は、通常に設定を戻してご使用ください。	25
	画像が表示されない	ブラウザメニューの「詳細設定」の「画像」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	26
	ホームページの音声・音楽が聞こえない	本機では、ホームページ上で再生される音声・音楽に対応しておりません。 アクトビラのページでボタンを押したときに出る操作音には対応しています。	ー
	ホームページの写真が表示できない	本機では、BMP ファイルの表示に対応しておりません。 （JPEG ファイルの表示には対応しています。）	ー
	ホームページの動画が再生できない	本機では、ホームページ上で再生される動画（FlashPlayer など）に対応しておりません。	ー
	ホームページの動作がおかしい	ブラウザメニューの「詳細設定」の「JavaScript」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	26
	ホームページのレイアウトがおかしい	ブラウザメニューの「詳細設定」の「CSS」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	26
	フォーカスの移動場所がおかしい	PC 向けに作られたサイトでは、フォーカスの位置がずれる場合があります。	ー
ページの表示ができない ページの表示がおかしい ページの表示が遅い	プロキシを使っている	ブラウザメニューの「プロキシ」の「プロキシを使用する」を有効（チェックあり）に設定している場合は、無効（チェックなし）に設定を戻してご使用ください。 「プロキシ」メニューは通常変更する必要はありません。	25 72
ページ上の操作が出来ない	入力ボックスに文字を入力することができない	入力ボックス上にて「決定」キー押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。文字入力方法の詳細は取扱説明書（ネットワーク編）「文字を入力する」をご参照ください。	28
	フォーカスを思ったところに移動できない 意図した画面上のボタンを選択できない	ブラウザメニューの「ポインタ」を「ポインター：ON」に変更すると、ポインター機能により意図した画面上のボタンを選択できます。	23
	ファイルのダウンロードができない	本機では、ファイルのダウンロードに対応しておりません。	ー
	PDF（電子文書）が表示できない	本機では、PDF に対応しておりません。	ー
次のページが表示されない	リンクを選択したが表示できない	ブラウザメニューの「詳細設定」の「ポップアップウィンドウ」にチェックをつけると、選択したページを表示できるようになる場合があります。 「ポップアップウィンドウ」を有効にすると、意図しないページが自動で開く場合があります。そのようなページでは「ポップアップウィンドウ」を有効にしないでください。	26
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	ー
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。 読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	ー

メ モ

参照ページマークについて

マークは、「③ ネットワーク編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。
マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。
マークは、「② 操作編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

故障かな？と思ったら（ネットワーク編）

インターネット（ブラウザ）のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
通知メッセージが毎回表示される	「このページは保護されています。情報は暗号化されて送受信されます。」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。	―
	「Cookie を受信しますか？」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。	―
	「HTTP レスポンスの受信中にタイムアウトしました。」と表示される	ホームページの取得に失敗した可能性があります。ホームページの再読込みをしてください。	―
	「ページの安全性を確認できません。ルート CA 証明書の有効期限が切れています。接続しますか？」と表示される	時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れになっています。安全性の判断はご自身で行ってください。	74
	「ページの安全性を確認できません。サーバ証明書の有効期限が切れています。接続しますか？」と表示される	時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れになっています。安全性の判断はご自身で行ってください。	74
お気に入りの登録ができない	お気に入り登録数の上限（100 件）になってしまった	お気に入りを削除して、登録数を 100 件以下にしてください。	22
個人情報を消したい（ブラウザを工場出荷の状態に戻したい）	本機が記憶している情報を消したい（アクトビラ、Wooonet）	取扱説明書（③ネットワーク編）「インターネットの初期化について」に従い、ブラウザの初期化を実施してください。	38
テレビ機能と一緒に使えない	ブラウザと放送番組および再生番組との２画面ができない	本機ではブラウザと放送番組および再生番組との２画面機能は対応しておりません。	―
映像コンテンツ全体の時間がおかしい	映像コンテンツ全体の時間が間違っている	映像コンテンツ全体の時間が間違っておりますが、そのまま視聴することは可能です。	―
画面サイズより大きな写真を見たい	写真全体を見ることができない	画面サイズより大きな写真の全体を見る場合は、画面右側に表示されるスクロールバーを使ってください。ただし、写真によっては正しく表示できない場合もあります。	―
インターネットのコンテンツ購入	インターネットでダウンロードコンテンツを購入する	インターネットでお買い物をする際には以下にご注意ください。 ●本機では動画や画像を保存（ダウンロード）することはできません。 ●本機では E メール機能をサポートしていません。購入の際にメールアドレスの入力が必要な場合はご注意ください。	―
映像コンテンツ再生後ブラウザに戻らない	再生停止もしくは終了後、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない	アクトビラビデオの再生停止および終了操作方法によっては、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない場合があります。 その場合は、「戻る」ボタンを押すことによりブラウザ画面に戻ります。	36
いつの間にか表示履歴が削除されている	アクトビラ ビデオ・フル終了後にブラウザの表示履歴が削除されている	全画面プレイヤー起動後は、ブラウザの表示履歴は削除される仕様となっています。	19

AV ネットワーク：本機がサーバーのとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
本機がサーバーとしてみつからない	本機のサーバー機能が動作していない	メニューでサーバー機能を動作させてください。	42
	サーバー機能「入 (WOL 入)」「入 (WOL 切)」の状態で、配信を含む全ての動作終了から 20 分以上経過しており、サーバーが停止している	スタンバイ中は動作しません。サーバー機能の設定を「入 (常時)」とするか、サーバー機能「入 (WOL 入)」「入 (WOL 切)」を選択し配信終了後サーバー機能が停止する 20 分以内にサーバーへアクセスしてください。	43
	本機に対してパソコンから PING を行ったが反応が返ってこない	セキュリティの観点から、本機は PING に応答しない仕様にしています。	–
	無線 LAN や PLC などを経由して接続している	無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズ (電子レンジや掃除機等) の影響や、他の伝送データの影響を受けていないか確認してください。ノイズの影響を受ける機器の詳細は、無線 LAN 又は PLC の取扱説明書をご覧ください。	–
	家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした	AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。宅内ネットワークの範囲でご利用ください。	–
	ISP 設定中、LAN 設定中	ISP 設定中、LAN 設定中は、サーバー機能は停止します。	43
本機の録画番組が見つからない	本機の「公開先機器設定」は累計で１４台までしか公開先として許可しないため、それ以上のプレーヤーを認識しません。	設定メニューでサーバー機能の「公開先機器設定」の公開可能数を確認してください。MAC アドレスが 14 件全て登録されている場合は、不要なプレーヤーの MAC アドレスを削除し、再度、ご希望のプレーヤーからサーバーにアクセスしてください。	47
	サーバーの公開先機器設定にプレーヤー機器が登録されていない。	サーバーの公開先機器設定に、プレーヤー機器の MAC アドレスが登録されているか確認してください。	47
	サーバーの公開先機器設定にプレーヤー機器が登録されているが、公開のチェックが外れている。	サーバーの公開先機器設定内の、プレーヤー機器の MAC アドレスに公開のチェックがついているか確認してください。	47
	アナログ放送 (外部入力からの録画含む) しか録画していない	本機で録画したアナログ放送番組（外部入力からの録画を含む）はサーバー機能を動作させても配信しません。	42
	番組録画中	録画中の番組は、配信できません。	–
	録画直後	プレーヤーでもう一度サーバーにアクセスしなおし、リストを更新してください。	–

メ モ

参照ページマークについて

マークは、「③ ネットワーク編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。
マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。
マークは、「② 操作編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

故障かな？と思ったら（ネットワーク編）

AVネットワーク:本機がサーバーのとき(つづき)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
サムネイルの絵が出ない	プレーヤーによって、サムネイルに絵がある場合と、無い場合がある	ご利用のプレーヤーによって、サムネイルを表示するプレーヤーと表示しないプレーヤーがあります。また、サムネイルの読み込みに時間がかかる場合もあり、その場合は読み込みが終わるまでしばらくお待ちください。	－
録画番組を選択しても再生できない	再生機器がDTCP-IPに対応していない	本機で録画した番組はDTCP-IPで配信します。DTCP-IPに対応した再生機器をお使いください。	42
	【配信不可】と表示されている	録画したアナログ放送番組や外部入力から録画した番組は、【配信不可】というタイトルが表示され再生できません。	42
	異常な状態となった録画番組	異常な状態となった録画番組は、再生できない場合があります。	－
	他のプレーヤーに配信中	他のプレーヤーに配信中の場合は、録画番組を再生できません。	42
再生がおかしい	コマ落ちする	本機の動作状態によっては、サーバーの配信処理が一時的に間に合わずに配信される映像がコマ落ちする場合があります。また、配信経路内のネットワークの状態によっても、同様にコマ落ちする場合があります。	42
	再生が突然終了する	サーバーでダビングが始まった場合、ネットワークの設定を再度行ったときなど、本体側の操作で配信を終了する場合があります。	43
WOL（Wake On LAN）で起動しない	MACアドレスが間違っている	WOL起動用のパソコンのソフトウェア等で指定するMACアドレスに、本機のMACアドレスが正しく指定されているか、ご確認ください。	42
	起動してからサーバー機能が動作するまでに時間がかかっている	起動してからサーバー機能が動作するまで二分程度の時間がかかります。約二分経過後、再度サーバーにアクセスしてください。	43

メモ

参照ページマークについて

マークは、「③ ネットワーク編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。
マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。
マークは、「② 操作編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

AV ネットワーク：本機で再生するとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
AV ネットワークが起動できない	本機の電源を入れた直後の場合	本機の電源を入れた直後は、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレイアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。	－
	ISP 設定を変更した	本機で ISP 設定を変更した直後では、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレイアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。	49
	録画準備中の場合	本機で録画予約をしていて、録画開始時刻近くになり録画準備中になった際は、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。	－
	録画番組再生中の場合	本機で録画番組を再生しているは、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、録画番組再生を停止後、ご利用ください。	50
	2 画面機能を利用している	本機で 2 画面表示機能を利用している際には、Wooo リンクメニューや AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、2 画面機能を停止後、ご利用ください。	50
	ネット機能を利用している	本機でインターネット機能を利用している際には、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、インターネット機能を停止後、ご利用ください。	50
	ダビングやムーブを行っている	本機でダビングやムーブなどを行っている際には、Wooo リンクメニュー上で「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。ダビングやムーブを終了してからご利用ください。	49
サーバーがみつからない	LAN ケーブルが接続されていない	本機に LAN ケーブルを接続してください。また、サーバー機器側にも LAN ケーブルを接続してください。サーバー機器との接続には、ルーターやハブなどを介して利用することを推奨します。 ルーターやハブ、サーバー機器の LAN 接続方法に関しては、それぞれの機器の取扱説明書をご確認ください。	40
	サーバー側の設定で、サーバー機能を有効にしていない	サーバー機器によっては、サーバー機能を有効にするために設定を行う必要があります。サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	－
	DHCP サーバーが無い場合	DHCP サーバーが無い環境で、本機の IP アドレス取得方法を「DHCP」に設定している場合、サーバー機器の取得に時間がかかる場合があります。	－
	IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している	本機の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している場合、IP アドレスが重複しないように設定してください。本機の IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。	88

その他

故障かな？と思ったら（ネットワーク編）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
サーバーがみつからない	サーバー側の設定で、本機に対するデータ配信を許可していない	サーバー機器によってはMACアドレスやIPアドレスで配信先の機器（接続可能なプレーヤー機器）に制限を掛けている場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。本機のMACアドレスおよびIPアドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP設定」メニューで確認できます。	88
	サーバー側の電源が入っていない	サーバー機器の電源が入っているかご確認ください。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、サーバー機能をご利用できる状態に設定してください。	－
	サーバー側機器のウィルス対策ソフトやセキュリティソフトが原因	パソコンをサーバーにした場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	－
	サーバーに対してPINGを行ったが反応が返ってこない	サーバー機器がPING応答する機能があるかを確認してください。パソコンをサーバーにしている場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	－
	サーバー機器が複数ある	サーバー機器が複数ある場合には、サーバーを表示するのに時間が掛かる場合があります。一度、AVネットワークを終了後、再度AVネットワークを表示してください。それでも見つからない場合は、サーバー機器側の設定をご確認ください。サーバー機器の設定に関しては、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、本機では同時に接続できるサーバー機器は16台までです。17台目以降のサーバー機器は本機ではご利用頂けませんので、接続するサーバー機器を減らしてからご利用ください。	50
	無線LANやPLCなどを経由して接続している	無線LANやPLCなどを経由して接続した場合、ノイズなどの影響や、他のネットワーク負荷の影響を受けていないか確認してください。	－
	家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした	AVネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。宅内ネットワークの範囲でご利用ください。	41

メ　モ

参照ページマークについて

マークは、「③ ネットワーク編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。
マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。
マークは、「② 操作編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生データが見つからない	サーバー側機器で配信するデータの指定が正しくない	サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。	48
	フォルダ階層が深い/フォルダのパス名称が長い	選択したフォルダ、ファイルがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示や拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、ファイルの階層を深くない場所に設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。	50
	サーバー側機器の配信するデータを追加・削除・更新した	サーバー機器でファイルを追加したり、削除したり、更新したりした場合、本機の表示更新に時間がかかることや、更新されない場合があります。この場合、一旦AVネットワークを終了させ、再度AVネットワークを起動してください。 サーバー機器側での追加・削除・更新したファイルが多い場合には、サーバー機器の仕様により本機で表示されるまでに時間がかかる場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご参照ください。	–
	サーバー側機器が対応していないデータを配信しようとしている	サーバー機器が配信できるファイル形式をサーバー機器の取扱説明書でご確認ください。	–
	フォルダ名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するフォルダの名称をファイルのアルバム名称や独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	–
	同一のフォルダ名で複数に分かれて表示される	サーバー機器によっては、同じフォルダ内にあるファイルが、複数の同一フォルダ名で分かれて表示される場合があります。 サーバー機器側の設定をご確認ください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	–
	一覧の取得に時間が掛かる/一覧が取得できない	サーバー機器によっては、フォルダ内のファイルが多い場合などにアクセスに時間が掛かったり、一覧を取得できない場合があります。 サーバー側でフォルダ内のファイル数を減らすなどしてください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	–
	ファイル名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するファイル名称を曲のタイトルや独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	–
	ファイルの拡張子がない	DLNAでは規格上ファイルの拡張子を通知・表示する機能がありません。	–
	本機がサーバーとして公開しているフォルダやファイルが見つからない	本機でサーバー機器として公開しているフォルダやファイルなどは、本機のAVネットワークの再生機能を利用して再生・表示することはできません。	–

故障かな？と思ったら（ネットワーク編）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
既に無いはずの再生データが表示される	既にサーバー上では公開していないフォルダやファイルが表示される	サーバー機器によっては、公開・配信しているフォルダやファイルを削除してもそのフォルダやファイルを継続して公開や配信している場合があります。その場合には本機においても、既に無いはずのファイルやフォルダが表示される場合があります。サーバー機器側で公開や配信するフォルダやファイルの更新を行ってください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	ー
サムネイルがおかしい	サムネイルが表示されない	本機では静止画ファイルのみサムネイル表示できます。映像ファイルや音声ファイル、フォルダなどはサムネイル表示出来ませんのでご注意ください。	ー
	写真のサムネイルがグレーになっている	本機で対応していない静止画ファイルはサムネイルがグレーに表示されます。本機が対応するファイルをサーバー機器側で配信するよう設定してください。サーバー機器への設定はサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	ー
	サムネイルに絵があるものと、グレーなものとがある	本機で対応している静止画ファイルはサムネイル表示の場合、サムネイルが表示できます。サムネイル表示で絵が出ている静止画ファイルでも、ファイルにより本機で拡大表示やスライドショー再生が行えない場合があります。	48
再生ができない	本機で再生できないファイルを選択した	本機はサーバーが配信できるコンテンツをすべて一覧に表示しますので、本機で再生できないファイルも一覧に表示されます。サーバー機器側で本機で再生可能なファイルのみを公開・配信すると便利です。サーバー機器での公開・配信方法は、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	48
	本機で再生できるファイルを選択したのに再生しない	サーバー機器の状態（本機とは別の機器に既に配信を行っている場合や、ファイルの編集中、その他サーバー機器側での配信を停止するような処理を行っている場合など）によっては、本機で再生可能なファイルを再生しようとした場合においても再生が開始または再開されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	56
	著作権保護の掛かったファイルを選択した	著作権保護の掛かったファイルを再生する場合、サーバー機器が DTCP-IP 規格に対応している必要があります。お使いのサーバー機器が DTCP-IP 機能に対応しているかをサーバーの取扱説明書でご確認ください。	48
	ファイルの再生が開始されない	ファイルによっては再生までに時間が掛かる場合があります。また、サーバー側の状態やネットワークの状態によってはファイルの再生まで時間がかかる場合があります。	ー

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	映像がコマ落ちしたり、音楽が途切れる	地上デジタル放送などの高画質のファイルを再生する場合に映像が乱れたり、コマ落ちなどが発生して正常に再生できない場合があります。 有線 LAN を使用する場合でも、ネットワークに負荷がかかっている状態で使用すると、映像が乱れたり、コマ落ちが発生し、正常に再生できない場合があります。 また、高画質ファイル以外のファイルを再生する場合も、サーバー機器の他のアプリケーションの動作状況により正常に再生できない場合があります。その場合は、サーバー機器の他のアプリケーションの動作を終了してからご利用ください。	ー
	早送り・早戻しができない	サーバー機器によっては、早送りや早戻しに対応していない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、サーバー機器が対応している場合でもコンテンツによって早送りや早戻しが行えない場合があります。 本機では、映像ファイルのみ早送りや早戻しに対応しています。音声ファイルの早送りや早戻しには対応していません。	64
	早送り・早戻し中に映像が止まったり、画像が乱れる	映像の早送りや早戻し中に通信状態などによっては早送り、早戻し中に映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。 ネットワークの通信状態が通信状態が混雑していない場合においてもサーバー機器や、ファイルによっては映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。	ー
	背景画面が真黒で表示される	音声ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」が「黒画面を表示」に設定されていると背景画面が真黒で表示されます。 また、「音楽再生画面設定」を「TV 映像を表示」にした場合でも、データ放送やデジタルラジオ放送、外部入力で入力が無い場合などにおいては背景画面が真黒で表示されます。	67
	背景画面の TV 映像の番組を変更できない	音声ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」を「TV 映像を表示」に設定すると、背景画面を TV 映像で表示できます。この際の TV 映像は最後に視聴していた番組（ch）となり、再生中に番組（ch）変更を行えません。	67
	写真が小さく表示される	静止画ファイルによっては拡大表示やスライドショー再生を行った際に小さく表示される場合があります。	ー

その他

メ　モ

参照ページマークについて

マークは、「③ ネットワーク編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。
マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。
マークは、「② 操作編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

故障かな？と思ったら（ネットワーク編）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	スライドショー再生中に音が鳴らない	スライドショーの再生中に音を鳴らすには、音楽ファイル選択後、「メニュー」－「ｽﾗｲﾄﾞｼｮｰ曲設定」を行い、音声ファイルを事前に登録する必要があります。 音声を登録している場合でも、「ｽﾗｲﾄﾞｼｮｰ曲設定」で「非再生」になっている場合には、音が鳴りませんので「再生」に設定してください。 また、「再生」に設定している場合でも、本機が対応しない音声ファイルや、サーバー機器が接続されていない場合、サーバー機器が配信できない状態のときには音が鳴りませんのでご注意ください。	62
	再生・表示する順番がおかしい	音楽のフォルダ内全曲再生や、静止画拡大表示中での左右キーによる別の静止画表示の際にサーバー機器側で再生中のファイルを削除すると再生される曲の順番が変更される場合があります。サーバー機器側で再生中のファイルやフォルダの削除は行わないようにしてください。	−
	音の再生が停止されても再生画面が継続して表示される	音楽ファイルの再生や、音楽のフォルダ内全曲再生中に音の再生が停止しても、背景の映像のみ継続して表示される場合があります。 しばらく待つと AV ネットワークの一覧画面に戻りますので、しばらくお待ちください。	−
	静止画の回転ができない	スライドショー再生中には画像の回転機能はご利用いただけません。また、AV ネットワークの一覧画面表示中でのサムネイルの回転は行えませんのでご注意ください。	−
	一時停止や静止していたら勝手に再生が再開された	本機では、映像や音楽再生中に一時停止を行った場合や、スライドショー再生中に静止を行った場合、１分経過すると自動的に再生を再開します。	64 65
再生が勝手に終了した	テレビ番組の視聴予約時間になった	視聴予約の実行時間になると、再生を自動的に停止してテレビ番組の視聴準備を行います。	53
	ネットワークやサーバー機器との接続が切断した	LAN ケーブルが抜けたり、ネットワーク機器の電源が OFF されたり、サーバー機器側での配信が停止された可能性があります。ネットワーク接続や各ネットワーク機器の電源、サーバー機器の状態をご確認ください。	−
	ネットワーク状態が混雑している場合	接続しているネットワークの通信状態が混雑している場合、サーバーとの通信が途切れて自動的に再生が停止する場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。	−
	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中、勝手に再生が終了した	本機では静止画ファイルを拡大表示している場合やスライドショー再生を行っている場合に、同一の静止画ファイルを３分間以上続けて表示すると、拡大表示やスライドショー再生を停止します。また、スライドショー再生中ではスライドショーの設定の「繰り返し」の設定を「しない」に設定している場合、フォルダ内の最後の静止画を表示したあと再生を停止します。	−

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生が勝手に終了した	再生が終了して、「ネットワーク状態変更中です　しばらくたってからやりなおしてください」と表示された	DHCP での IP アドレスの変更やリース期間の終了の際や、AutoIP と DHCP での IP アドレスなどの IP アドレスに変更がある場合には、ファイル再生中であっても再生を停止して IP アドレスの変更を行います。頻繁に発生する場合には、DHCP サーバー機器側で DHCP の IP アドレスのリース期間を長くするなどの設定を行ってください。DHCP の設定に関しては DHCP サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	ー
	一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと勝手に再生が終了した	映像や音楽ファイルの再生中に、ファイルの再生終了時間の近くで一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと再生中のファイルの再生を停止します。	ー
ファイルのムーブやダビングができない	サーバー機器が公開しているファイルのムーブやダビングができない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを、本機の内蔵 HDD や iVDR、SD カードなどにムーブしたり、ダビングすることはできません。	ー
ファイルを保存できない	サーバー機器が公開しているファイルを本機に保存できない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを本機に保存することはできません。	ー
詳細情報が取得できない	詳細説明または番組説明を表示できない	詳細情報を表示できるのは映像、音声だけです。静止画の詳細情報は表示できません。また、映像、音声、静止画以外のファイルやフォルダ、サーバーなどに関しての詳細情報は表示できませんのでご注意ください。	66
	詳細説明または番組説明を表示しても詳細情報がない	詳細情報の内容はサーバー側の仕様に依存します。サーバー機器側の機能として詳細情報を出さない場合があります。また、ファイルの種類によっても詳細情報を出さない場合があります。このような場合は詳細情報を表示できませんのでご注意ください。	66
画面表示が利用できない	画面表示が利用できない	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中には画面表示機能はご利用いただけません。	66
表示される文字がおかしい	一覧などで表示される文字がおかしい または、表示されない	サーバー機器によっては、ファイル名やフォルダ名などが文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 詳細説明で表示される情報も、文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 このような場合は本機でファイルの再生や表示が行えない場合がありますのでご注意ください。	51

メ　モ

参照ページマークについて

マークは、「③ ネットワーク編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。
マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。
マークは、「② 操作編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

メッセージ表示一覧（ネットワーク編）

ブラウザ操作のとき

通信テスト実行中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：H010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：H011）	いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください （コード：H020）	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて IP アドレス / サブネットマスクの設定を確認してください。（①準備編 89）
デフォルトゲートウェイが不正です LAN 設定を確認してください (コード：H021)	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにてデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。（①準備編 90）
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください （コード：H022）	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて DNS の設定を確認してください。（①準備編 91）
サーバーの接続に失敗しました （コード：H030）	ルーター、回線終端装置、光ファイバー（FTTH）回線の接続などの確認をしてください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：H040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。（①準備編 88）
通信テストを開始できませんでした （コード：H050）	いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度テストを実行してください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
リンクローカルアドレスが割り当てられています インターネットには接続できません （コード：H060）	インターネットに接続するには IP アドレス / サブネットマスクの設定を変更してください。DLNA 機器との接続は可能です。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：H070)	しばらくたってから再度実行してください。

ブラウザ操作中

代表的なエラーを記載しています。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：V010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：V011）	いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：V013）	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：V040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。（①準備編 88）
DNS からの応答がありません。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。（①準備編 88）
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
DNS が設定されていません。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。（①準備編 88）
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
DNS でエラーが発生しました。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。（①準備編 88）
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
サーバが見つかりません。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。（①準備編 88）
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続できません。 TCP でオープンエラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。（①準備編 88）
接続できません。 TCP で接続エラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。（①準備編 88）
接続できません。 TCP で読み込みエラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。（①準備編 88）
	ブラウザメニューのセキュリティー設定にて SSL3.0 と TLS1.0 のチェックが外れていないか確認してください。27
接続できません。 TCP で書き込みエラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。（①準備編 88）

メッセージ表示一覧（ネットワーク編）

ブラウザ操作のとき（つづき）

ブラウザ操作中（つづき）

<table>
<tr><th>メッセージ</th><th colspan="2">内容または対処のしかた</th></tr>
<tr><td>SSL 通信ができません。
プロキシに接続できません。</td><td colspan="2" rowspan="4">●セキュリティー設定により毎回メッセージが出る場合があります。セキュリティー設定を確認してください。27
●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>SSL 通信ができません。
SSL で Handshake エラーが発生しました。</td></tr>
<tr><td>SSL 通信ができません。
SSL で読み込みエラーが発生しました。</td></tr>
<tr><td>SSL 通信ができません。
SSL で書き込みエラーが発生しました。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">HTTP リクエストの送信中にタイムアウトしました。</td><td colspan="2">接続先の URL が正しいか確認してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。（①準備編 88）</td></tr>
<tr><td>サーバからの応答に含まれている認証パラメータが正しくありません。</td><td colspan="2" rowspan="2">しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>サーバからの応答が正しくありません。
リダイレクトできません。</td></tr>
<tr><td>ページサイズが大きすぎます。</td><td colspan="2">ページのサイズが制限値を超えているため、このページを表示できません。</td></tr>
<tr><td>ページがありません。</td><td colspan="2">ページが見つからなかった場合に表示されます。
接続先の URL が正しいか確認してください。
それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>エラーが発生しました。</td><td colspan="2" rowspan="2">ブラウザ内でなんらかのエラーが発生しました。もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。</td></tr>
<tr><td>ページを正しく表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>メモリ不足です。</td><td colspan="2" rowspan="2">「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、このページを表示できない可能性があります。
なお、「メモリ不足です。強制的に復帰しました。」メッセージ上で「決定」ボタンを押すと、Wooonet に接続します。</td></tr>
<tr><td>メモリ不足です。強制的に復帰しました。</td></tr>
<tr><td>ページサイズが大きすぎます。
正しく表示できない可能性があります。</td><td colspan="2">「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、ページのサイズが大きすぎるために、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>画面更新の最大回数を超えました。</td><td colspan="2">表示される内容が自動で更新されていくページでは、本メッセージが表示される場合があります。本メッセージが表示された場合も、決定ボタンを押すことによりメッセージが閉じ、続けてご使用になれます。</td></tr>
</table>

メッセージ	内容または対処のしかた
ページの安全性を確認できません。 サーバ証明書の署名を検証できません。	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書認証時にサーバー証明書を検証できない場合に表示されます。 時刻が正しい場合に本メッセージが表示される場合は、サーバー側の問題の可能性があります。
ページの安全性を確認できません。 サーバ証明書をサポートしていません。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書認証時に発行元のルート CA 証明書がない場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバ証明書の検証に使用したルート CA 証明書が無効です。	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書発行時にルート CA 証明書が無効設定の場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 ルート CA 証明書の有効期限が切れています。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 ルート CA 証明書の有効期限が切れている場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバ証明書の CN がホストと一致しません。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 サーバー証明書の CN（一般名）がホスト名と一致しない場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバ証明書の有効期限が切れています。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 サーバー証明書の有効期限が切れている場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバ認証でエラーが発生しました。	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 なんらかのエラーが証明書認証時に発生した場合に表示されます。

ブラウザ操作のとき（つづき）

映像コンテンツ再生中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：V010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 なお、本メッセージ出力後に LAN ケーブルを接続しても、映像コンテンツの再生は始まりません。再生する場合は、ネットボタンを押しブラウザを終了後、再度ネットボタンを押しブラウザを起動しなおす必要があります。
接続に失敗しました （コード：V011）	いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：V013）	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：V040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V110）	サーバーとの通信が切断されました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーの検出に失敗しました （コード：V120）	DNS（ドメインネームサーバー）による配信サーバーの名前解決に失敗しました。 しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V130）	サーバーからエラー応答がありました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V140）	サーバーから映像が配信されませんでした。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V210）	映像を再生するために必要な鍵の取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。 また、時刻が正しく設定されているかご確認ください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V220）	
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V230）	映像を再生するために必要な鍵の取得先サーバーの署名認証に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V310）	映像を再生するために必要なデータの取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
システムエラーが発生しました （コード：V410）	システムエラーが検出されました。しばらく待って再度実行してください。
システムエラーが発生しました （コード：V420）	
システムエラーが発生しました （コード：V430）	
システムエラーが発生しました （コード：V440）	

AV ネットワーク操作のとき

AV ネットワーク再生

メッセージ	内容または対処のしかた
ネットワークに接続できません	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
システムエラー ネットワークに接続できません	いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが他の機器と重複しています ネットワークに接続できません	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
サーバーが見つかりません	サーバーを接続しているか確認してください。サーバー側での本機の登録が必要な場合があります。サーバー側の設定の確認を行ってください。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
	サーバーやルーターの電源が入っていることを確認してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
フォルダ、および、ファイルが見つかりません	サーバーに公開コンテンツが無い、または、選択した階層にコンテンツがありません。サーバーにコンテンツを格納する、または、コンテンツの格納されている階層を選択してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
階層が深いため操作できません	選択したフォルダ、コンテンツがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示・拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、コンテンツの階層を低く設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。
再生できません 本ファイルをご利用頂けません	本機では選択したファイルは再生・表示できません。選択したファイルが本機が対応しているファイル形式であるかどうか確認してください。本機が対応しているファイル形式であった場合でも一部再生できない場合があります。サーバーが配信しているファイルやファイル形式などの詳細は、サーバーの取扱説明書をご確認ください。すべてのファイルの再生を保証するものではありません。 突然、本メッセージが頻繁に発生し、再生ができなくなった場合などは、一旦、本機の AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。 サーバー機器によっては、サーバー機器側で電源オフ後、再度電源オンする必要がある場合もあります。サーバー機器側の電源オフ、電源オンに関してはサーバー機器側の取扱説明書をご確認ください。
	著作権保護されたファイルを再生する場合、サーバーが DTCP-IP 機能に対応しているかどうか確認してください。
再生できません サーバーからの応答がありません	サーバーがファイルを配信できない状態です。選択したファイルが、サーバーから配信可能かご確認ください。また、サーバーからの同時配信数の制限によって配信できないこともあります。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
再生できません ファイルは著作権保護されています	本機では選択したファイルは再生・表示できません。本ファイルは著作権が保護されています。

メッセージ表示一覧（ネットワーク編）

AV ネットワーク操作のとき（つづき）

AV ネットワークサーバー

下記のメッセージは、AV ネットワーク設定画面 42 で確認できます。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：S010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました 電源を切って入れ直してください （コード：S011）	いったん、Wooo ステーションの電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません （コード：S012）	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：S013）	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：S040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
一文字目を英字で入力してください （コード：S101）	サーバー名は、一文字目を英字で設定してください。数字や英字以外の記号を一文字目に使用することはできません。

用語解説

ADSL

一般の電話線を利用した高速データ通信の方式です。データ通信を行うには電話線業者との契約のほかにインターネットに接続するプロバイダーとの契約が必要です。

CA 証明書

ルート証明書との関係を示すことによって、信頼を証明する証明書のことです。

Cookie

Web サイトがユーザーを区別するために、Web ブラウザに保存するデータのことです。オンラインショッピングのカートに入れた商品などがあります。

DHCP

本機の IP アドレスや、DNS サーバーなどのアドレスを自動で割り当てる仕組みで、多くの場合、ルーターがその機能を提供しています。

DLNA

パソコンやデジタル家電機器をホームネットワークでつなぐ際の規格です。

DLNA サーバー

DLNA 対応機器のなかで、映像、音楽、静止画コンテンツを他の機器に配信する機能のある機器のことをいいます。

DLNA プレーヤー

DLNA 対応機器のなかで、映像、音楽、静止画コンテンツを他の DLNA サーバーから受信し、再生する機能のある機器のことをいいます。

DTCP-IP

IP ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護付きデータを配信するための規格です。

FTTH 回線

Fiber To The Home（FTTH、エフティーティーエイチ）とは、光ファイバーを伝送路としたブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。

IP アドレス

インターネットに接続された機器それぞれが持つ番号です。

LAN

LAN（Local Area Network）ケーブルなどを使って、家庭内などの同じ建物の中にあるパソコンなどを接続し、データをやりとりするネットワーク。

MAC アドレス

ネットワークに接続する機器それぞれが持つ識別アドレスです。ネットワークの接続端子ごとに 1 つ固定の値を持っています。

WOL（Wake On LAN）

LAN（ネットワーク）経由で他の機器を起動する機能です。遠隔から WOL を指示するソフトウェアを搭載したパソコンなどと、WOL 起動に対応した機器が必要になります。

用語解説

アクトビラ

アクトビラ（acTVila）は、インターネットのブロードバンド接続を利用して、対応するデジタルテレビ向けに動画コンテンツや情報を有料配信するサービスです。

アドレス（URL）

インターネットのページを指定するための文字列です。

お気に入り

一度表示したインターネットのページアドレス（URL）を記憶する機能で、お気に入りに登録すると、次回から簡単に呼び出すことができます。

回線終端装置

異なる回線（光ファイバーとインターネット用のLAN ケーブル）の信号を変換し、光ファイバーでインターネットに接続するための装置です。

サーバー証明書

通信相手のサーバーが本物であることを証明するための電子証明書です。通常は、信頼できる第三者機関（認証局）から発行されます。

サブネットマスク

機器がアクセスするIP アドレスそれぞれについて、ご家庭内のネットワークなどの小さなネットワークの中と外を識別したり、絞り込むために使用する数字です。

セキュリティ

ネットワーク上で安全を確保するための方法や仕組みのことです。

デジタル証明書

ネットワーク上でデータの暗号化や認証を行うときに、ブラウザとサーバー間でお互いが信頼できることを証明するためのデータのことです。

デフォルトゲートウェイアドレス

ご家庭内のネットワークなど小さなネットワークからインターネットにアクセスする場合の出口機器をゲートウェイと呼び、そのアドレスを指します。一般的にはルーターがゲートウェイになっています。

全角・半角

文字の大きさを表します。漢字や、ひらがな、カタカナは全角で、英数字は半角と全角の２種類の大きさがあります。

ハブ

複数のネットワーク機器を接続するための機器です。

プライマリ DNS/ セカンダリ DNS

DNS はドメインネームサーバーの略で、インターネットのアドレス文字列をIP アドレスに変換する機能を持ったサーバーです。本機にはプライマリ、セカンダリの２つのアドレスを登録できます。DHCP をご使用の場合自動的に設定されますが、手動で設定することもできます。

ブラウザ

インターネットのページを表示するソフトウェアです。本機では、リモコンのネットボタンで起動します。

ブロードバンド

高速なインターネットアクセスができる接続環境のことを言います。

ブロードバンドモデム

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の LAN のデータを宅外の回線用のデータに変換する機器です。ルーターの機能を持っている機器もあります。

ブロードバンドルーター

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の複数台の機器をインターネット側に接続する機能を持った機器です。一般的に宅内からインターネットへのアクセスを制限したり、インターネットから宅内のネットワーク機器に対するアクセスを制限する機能を持っています。

プロバイダー

データ通信において、データをインターネットに接続するサービスを行う会社です。

ポータルサイト

インターネットの入り口となる Web サイトのことで、ネットボタンを押すと日立のポータルサイトが表示されます。

リンクローカルアドレス

IP アドレスが設定されてない状態で、DHCP サーバーも参照できない場合に、自動的に IP アドレスを割り振る機能のことです。AutoIP と呼ばれることもあります。

ルート証明書

認証局自身が、自らを証明するために発行したデジタル証明書です。Web ブラウザには、いくつかの認証局の証明書が組み込まれており、「サーバー証明書」が信頼できることを確認します。

索　引

英数字

あいうえお

かきくけこ

さしすせそ

たちつてと

なにぬねの

はひふへほ

まみむめも

らりるれろ

ユーザー登録のお願い

バージョンアップや今後のサービスなど、お客様に大切なご案内をさせていただく場合がございますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。
お手数ですが、ご登録は下記 URL よりお願い致します。

http://av.hitachi.co.jp/entry/01.html

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87
（受付時間）
9：00 ～ 19：00（365 日）

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34
（受付時間）9:00 ～ 17:30（月～土）、9:00 ～ 17:00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHS からもご利用できます。

修理などアフターサービスに関するご相談の前に、故障かな？と思ったら（②操作編 156～163）をご覧ください。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆インクを使用しています。
この取扱説明書は再生紙を使用しています。

株式会社 日立製作所

〒 100-0004　東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号　新大手町ビル

QR76533

Printed in Japan TM-K(S)